

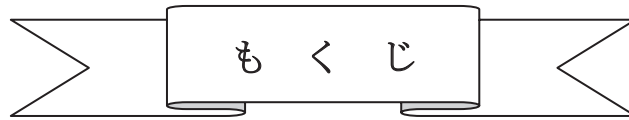
経済学部

2022年度

# 入門のしおり

---

甲南大学経済学会



まえがき .....	1
I 経済学部へようこそ .....	3
各経済学部教員（五十音順） .....	5
II 経済学部の先生方に質問 .....	27
各経済学部教員（五十音順） .....	28
III 先輩から学習アドバイス .....	73
IV 新入生へ卒業生からのメッセージ .....	79
「新入生の皆さんへ」 岩村 綾花 .....	81
「新入生の皆さんへ」 高橋 鉄平 .....	82
V 経済学会について .....	83
VI 甲南大学経済学会会則 .....	87
総会規程・評議員会規程 .....	90
卒業生会員細則 .....	91

## まえがき

入学生のみなさん、甲南大学経済学部へのご入学おめでとうございます。みなさんは、本学に入学し、経済学部生となると同時に、規約によって、《甲南大学経済学会》の会員となることになっています。みなさんが手にしたこの小冊子は、新入生を対象として作られた経済学部への案内書です。

この「入門のしおり」は、みなさんが経済学を学んでいく場を構成する甲南大学経済学部の教員、学生、そして、卒業生の方々の声で「経済学とその周辺を語る」という内容になっています。新入生のみなさんは入学したばかりでまだ経済学部のことがよくわからないかもしれません。ぜひこの冊子を読んで、今後の学びの参考にしていただければと思います。

『Ⅰ 経済学部へようこそ』では、「2022年に大学生になる人へのメッセージ」をテーマとし、経済学部の先生方から新入生の皆さんへ向けたメッセージをいただいています。先生方の豊かな経験から紡がれた言葉の数々が、みなさんのこれから始まる大学生活の糧になれば幸いです。

『Ⅱ 経済学部の先生方に質問』では、経済学に関する質問を先生方に答えていただきました。このページを読むことで、みなさんの経済学を学ぶことに対する恐れや不安が少しでも取り除かれることを願っています。

『Ⅲ 先輩から学習アドバイス』では、1年生の必修科目である「入門ミクロ経済学」「入門マクロ経済学」「経済入門Ⅰ」「経済入門Ⅱ」の学習に関する在学中の学生からのアドバイスを掲載しています。

『Ⅳ 卒業生からのメッセージ』では、今春甲南大学経済学部を卒業されたばかりの方々から、新入生のみなさんへ向けたメッセージをいただいています。

『Ⅴ 経済学会について』では、「甲南大学経済学会」という組織について紹介しています。甲南大学経済学会とは、経済学部の教員・学生・卒業生が対等の権利を持って運営している自治組織です。新入生のみなさんの中には、「経済学会という組織のことがよくわからない」という方も多いかもかもしれません。そこで、「経済学会ってなんだろう？」というみなさんの疑問を解消すべく、経済学会の具体的な活動や会員の交流の場である「経済コモンルーム」について紹介しています。

はじめから読んでいく、好きなところだけ読むなど、利用方法はみなさんの自由です。この「入門のしおり」がみなさんの大学生活の手助けになれば幸いです。

2022年4月

甲南大学経済学会  
評議員編集委員一同



# 経済学部へようこそ！



青木 浩治先生	5	小山 直樹先生	16
足立 泰美先生	6	寺尾 建先生	17
石川 路子先生	7	中川 真太郎先生	18
石田 功先生	8	林 健太先生	19
上島 康弘先生	9	林 亮輔先生	20
永廣 顕先生	10	平井 健介先生	21
岡田 元浩先生	11	宮川 敏治先生	22
奥田 敬先生	12	宮本 舞先生	23
小佐野 広先生	13	村澤 康友先生	24
春日 教測先生	14	森 剛志先生	25
高 龍秀先生	15	森本 裕先生	26

## 新入生の皆さんへのメッセージ

青木 浩治

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんはどのような抱負を持って入学されましたか？あれもこれもとやりたいこと一杯の人から、まだ何も決めていない人まで様々でしょう。しかし、まずやるべきことは友達作り。この作業に失敗すると、大学4年間はずまらない時間となり、大学生活不適應者に陥ってしまうと言っても過言ではありません。

第二に強調したいことは、大学4年間はあるという間に過ぎてしまうということです。このことはみなさんの先輩が異口同音に言っていること。言い換えれば、大学生活はとても楽しく、おそらく人生において最も有意義な期間だということです。そのための仕掛けが大学にはあちこちに用意されています。なにもせずボーっと4年間を過ごした人は社会に入る手前でイエロー・カード、場合によってはレッド・カードが突き付けられます（その意味はやがて分かってきます）。意識して「大学でこんなことした、あんなことした」と胸を張って言えることを見つけて下さい。ただし、アルバイトはほどほどに・・・。

第三に、当然のことなのですが、自分の規律付けを怠らないようにしましょう。これまで親や先生の言われる通りしていればよかった時期はもうおしまい。大学では所定単位の修得以外に学生に課される制約は特にありません。その意味でかなりの程度自由なのですが、同時に自分の選択の結果に対して、その責任を要求されます。自由には責任がついて回ることを意識しましょう。その訓練をする場が大学生活です。そして第四に、社会常識を付けること。犯罪行為は論外として、やってよいこととそうでないことのケジメを付けるようにしましょう（喫煙マナーがその一例）。

いずれにせよ、皆さんの4年間が有意義であることを切に願っています。

## 新入生へのメッセージ

足立 泰美

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆さん4年間の大学生活、これまでの学業生活とは異なる点が幾つもあります。その1つがスケジュール管理です。今までは、学校から決められた時間割りをこなす毎日だったのではないのでしょうか。1時間目は数学、2時間目は国語といった時間割りが既に組まれた小学校、中学校そして高校生活。しかし大学生活は違います。スケジュールは真っ白です。その白紙のスケジュールに、自分だけの予定表を創り出していきます。

まず受講科目の登録が最初にあります。学士を取得するために、最低でもどの科目を、何単位履修しなくてはいけないのか。1年目には何を修めておかねばならないのか、2年目にはどの科目を選択しておくのがよいのか、3年目は1年目と2年目で培われた知識をどう発展させていったらいいのか。シラバスを読み進めながら大学の所定の規定を理解し、興味のある科目、勉強してみたい科目もしくは単位のとりやすい科目を調べ、選択し、そして自分だけの唯一の時間割を作成します。その時間割を踏まえて、アルバイトや多様なサークル活動などのスケジュールを入れていきます。

一日、一週間そして一月、自分が決めたスケジュールで生活を繰り返し送り、大学生活から就職に視点を向ける時には、この時間の積み重ねが、おもいおもいの力となります。そこには一日24時間という制約された条件のなかで、自分の杓子定規で何に時間を投入するかを選択し、一定の成果を見いだそうとします。つまり、自分の選択が大学生活4年間の学業の蓄積と多様な見識となり、将来への道に繋がる原動力となります。

どうぞ新入生の皆さんが、この4年間に有意義に過ごし成長することを切に願っています。

## 「自分のモノサシ」を見つけよう

石川 路子

入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の拡大がまだまだ予断を許さないなかで、みなさんの中には新たな大学生活に不安感を抱えている人もいるかもしれません。もちろん、この状況を楽観視することはできませんが、ぜひ「できないこと」を数えるよりも「できること」を考え、さまざまなことに挑戦してみてもらえれば嬉しいです。

近年、私たちの社会は過去に例を見ないくらいのスピードで変化し続けています。このような社会で生き抜くためには何が大切なのでしょう。それは「何に価値を見出すのか」といった自分のモノサシ（価値観）だと思っています。

これからみなさんは、カリキュラム選択時や就職活動時など、多くの場面で自分の意志が問われる場面に直面します。その時に重要なのがモノサシ。自分にとってより良い選択肢は何かについて「自分」で判断できなければ、後に後悔や不満が残ってしまうかもしれません。

もしかしたら「自分で決めるのが怖いから誰かに決めてもらいたい。絶対に後悔しないから！」という人もいるかもしれませんね。ただ、あなたのことを本当に理解しているのはあなただけ。「相性診断」「適職診断」等、ネットでは皆さんの決断を左右するサイトで溢れていますが、恋愛の行方や将来の夢までも「単なる確率」だけで決めちゃってもいいですか？（笑）

もし自分のモノサシに不安を感じるなら、単に他人のモノサシを借りるのではなく、自分のモノサシをアップデートする努力をしてみてください。アップデートする方法は、自分とは異なる立場の人たちと積極的に交流すること。その過程で、実はモノサシを創り上げるには「自分自身がどのような人生を歩みたいのか」という大きな夢や目標を持つことが重要であることがわかつていきます。また、さまざまな人のモノサシを知ることで、自分のモノサシが絶対的なものではないこと、他人を評価することの難しさを改めて実感することができますが、これらのことを理解することも、社会人になる上で重要な経験となります。

自分の人生設計を他人任せにしても、決して面白くないですよ。他人と違うのは当たり前。だからこそ自信を持って「自分のモノサシ」を使えるようにしましょう。「みんながやってるから」「サイトで調べたら評価が高かったから」といった判断からは卒業して、自分で自分の道を切り開くことができるような社会人を目指してください。大学生活は、そのような自分になれるチャンスを大いに与えてくれます。ぜひみなさんがこれから楽しく充実した大学生活を過ごされることを願っています。



## 大学での「研究」

石田 功

大学での学業はこれまでとはどう違うのでしょうか？いろいろありますが、ひとつには大学では「研究」のウェイトが大きくなることがあげられます（いきなりではないですが上級生になるにつれ）。国語辞典で「研究」を引くと、

1. 物事を学問的に深く考え、調べ、明らかにすること。
2. 単に、調べること。

とあります（岩波国語辞典第3版より。私が付番）。例えば、これまでも「夏休み自由研究」で何かのテーマについて本やネットで詳しく調べるといふ課題には皆さんも取り組んだことがあるでしょう。そこでもテーマや教材の選定等、主体的な学習が求められ、特定の知識自体の習得だけでなく、知識を得るためのスキルの習得も目的だったと思いますが、上記2の意味での「研究」にとどまる場合も多かったのではないのでしょうか。

一方、学生による研究も含めて、大学でいう「研究」は1の意味での研究が中心になります。大学の使命のひとつには「知のフロンティアの拡張」があります。つまり、研究により、これまで誰も知らなかった新たな事実の発見や新たなものごとの見方を蓄積することです。それは大袈裟に聞こえるかもしれませんが「人類の財産」としての蓄積の作業で、厳格な科学的手続きに従うことが求められます。単に自分自身の知識を増やすための学習（インプット）ではなく、知の生産（アウトプット）活動なので、2の意味での研究とは発表の仕方も違ってきます。皆さんの2年次後期以降の少人数クラスのゼミでの「研究」が1の意味での研究であることは言うに及びませんが、ひとつの科目の簡単なレポート課題であっても1の意味での研究の準備だと理解できれば取り組み方も全く違ってきます。早い段階で「研究=2の意味」から、「研究=1の意味」に意識を移行させることが出来れば、4年間の学業もより充実したものになるでしょう。甲南大学経済学会のウェブページで、皆さんの先輩がゼミで取り組んだ研究の具体的なテーマや内容について知ることができるので、是非、参考にして下さい。

・ ル＝グイン 『ゲド戦記 影との戦い』

ゲド：「師匠よ、修行はいつになったら始まるのか。おれはまだ何にも教わってねえ」。  
オジオン：「それは、わしの教えているものがそなたに分からないだけのことよ」。

・ J. K. ローリング 『ハリー・ポッターと賢者の石』

「ハリーは、枕の上にいるスキャバーズを払いのけて思った。ダンブルドアは（みぞの鏡の前で）本当のことを言わなかったのかもしれない。あれはちょっと無遠慮な質問だったんだ」。

・ ユン・チアン 『ワイルド・スワン』

「中国の人民は、毛沢東の死を心の底から悼んでいるように見えた。みんな本心と猿芝居の区別がつかなくなっていた。毛沢東が死んで1ヵ月にもならないうちに、江青をはじめとする4人組が逮捕された。あんな無能なひと握りの暴君どもに、どうして9億もの人民が長い間、蹂躪されなければならなかったのか。祝杯を上げようと上等の酒を買いに行くと、ぜんぶ売り切れだった。みんな同じことを考えたのだ」。

・ ハーパー・リー 『アラバマ物語』

「正しい心をもつ人は自分の才能をひけらかしたりしません、とモディさんが言った」。

・ ジェローム・サリンジャー 『ライ麦畑でつかまえて』

「僕にはね、広いライ麦の畑があってさ、そこで小さな子供たちが、みんなでなんかのゲームをしているところが目に見えるんだよ。で、僕はあぶない崖のふちに立ってるんだ。僕のやる仕事はね、崖から転げ落ちそうになったら、その子をつかまえることなんだ。それだけをやっていればいいんだな。そういったものに僕はなりたくないだよ」。

・ ジョン・スタインベック 『怒りの葡萄』

「1セント玉を手にした父親は、キャンディの前で凍りついたようになっている2人の息子を見た。ねえさん、あのキャンディは1セントかな？ 2つで1セントよ。彼がうなずくと、子供たちは恐る恐る菓子に手を出してぎこちなく微笑んだ。親子は店を出て行った。ビルが言った、あれは1本5セントだろう。それがどうしたのさと、メイが強い口調で答えた。ビルは銀貨を1枚カウンターに置いてドアのほうへ行った」。

・ ケン・キージー 『カッコーの巣の上で』

「思うに、マックマーフィは自分を守り通すだけの強靱さを持っているのだ。あるがままの姿になりきっているからこそ、彼は強いのだ。彼のような外見の男がどうして絵を描いたり、人に手紙を書いたりできるのか。マックマーフィは外見の姿にこだわって、自分の本来の生活を変えるということにはしなかった」。

## 大学生として経済を学ぶ人たちへのメッセージ

永廣 顕

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさんはこれから4年間、経済を学ぶこととなりますが、そもそも経済とはいったい何なのでしょう。

私たち人間（ヒト）は、生きていくために財やサービス（モノ）を必要とします。現代においては、家計（個人）が企業（会社）に労働や土地を提供し、企業が財やサービスを生産しています。家計は企業から受け取った賃金（カネ）で財やサービスを購入し、それを消費して生きています。この状況を「市場経済の成立」と言います。しかし、市場経済はいつもうまく機能するわけではありません。混乱や問題が生じることもあります。そこで政府（国や都道府県、市町村など）が登場し、家計と企業をまとめて市場経済を統治しています。この政府の活動を「財政」と言います。このように、経済とは、人間が生きていくための活動であり、それをめぐる家計・企業・政府の相互関係にもとづいたヒト・モノ・カネの動きなのです。すなわち、私たち人間の生活の営みそのものなのです。

したがって、「経済を学ぶ」ことは「生き方を考える」ことにつながると言ってもよく、「生き方を考える」ためには経済について幅広くしっかりと学ぶことが必要となるのです。それは、高校までの学びのように正解とされていることをただ暗記するだけではなく、自分自身が置かれている現在の状況と自分自身が進もうとする将来の目標に即して、正解とされていることが本当に正しいのか、自分自身にとって何が正解であるのかを自分の頭で考え抜くことなのです。

大学生活においては、勉強がすべてではなく、クラブ・サークル活動やアルバイト、ボランティアやインターンシップなども重要であることは言うまでもありません。これらの活動から学ぶことが多いのも事実です。しかし、経済について体系的に学ぶ機会を大学以外の場で得ることは難しいでしょう。自分の興味や問題関心から経済を専門的に学ぶことができるのは大学での4年間だけなのです。しかもその4年間はあっという間に過ぎてしまうのです。

大学生活のスタートラインに立ったみなさんが、有意義な4年間を過ごせることを心から願っています。

## 大学生になる人へのメッセージ

岡田元浩

甲南大学経済学部入学おめでとうございます。

これから4年間にわたり、経済学部生としての大学での学びを通じて、みなさんにまず知ってもらいたいことのひとつは、世の中や私たち自身の生活においてお金というものがもつ重みです。私の知人のひとりには、「経済学部は金儲けの仕方を学ぶところ。経済学部に入っても金儲けの仕方を学べないようなら、意味が無い」と言いました。みなさんが大学での授業を受ければ、経済学部や経済学の実態がこうした見方とかけ離れていることが、ほどなく分かるでしょう。しかし、私の知人の上記のような考えは、案外世間の多くの人々が抱いているものではないかと思われまます。それはまた、お金というものがこの世の中でいかに絶大な威力を有しているかの現れであるともいえます。もちろんみなさんも、これまでの人生の中で、お金のもつ重みを知ってきたことでしょう。そしてこれからは、経済学を通じ、改めてこの重たさをより深く認識してほしいと思います。

経済学部での学びからは是非ともみなさんに知ってほしい事のもうひとつは、お金にひれ伏さない品性の大切さです。近代日本を代表する大作家である夏目漱石は、経済学者以上に鋭く、金力の乱用がもたらす破壊的作用を強調しました。実際、漱石の小説の中で示されているように、お金次第で、家族関係や友情にさえも容易に亀裂が生じてしまいます。お金がすべてでない、これは真理ですが、それを私たちの実生活において全うするのは、決して容易なことではありません。それほどお金の力は大きいのです。そしてこの魔力に圧倒されないためには、私たち自身の品性を磨き上げる努力が必要です。甲南大学は「人物教育」を謳っていますが、この品性の涵養はその最たるものであると、私は考えます。

## 講義の単価？

奥田 敬

### 【設問】

大学における 1 コマ 90 分の講義の (学生にとっての) 単価を算出せよ。  
ただし、単純化のため、4 年間の学費総額は教科書代も含めて 400 万円とし、その間の機会費用 (生活費やアルバイト収入など) は度外視する。

### 【解法 1】

全く無駄なく、最小費用最大便益 (?) で卒業を目指す。  
卒業所要単位数は 128 単位であるから、  
1 単位あたりの単価は、 $4,000,000 \div 128 = 31,250$  (円)  
半期 15 週で 2 単位なので、  
 $31,250 \times 2 \div 15 = 4,166.66\dots$

答え 約 4,200 円

### 【解法 2】

もったいないから (単位制限とは関係なく) 聴講しまくる。  
1 週間 30 コマならば通年で  
 $30 \times 15 \times 2 = 900$  (コマ) だから、  
 $4,000,000 \div (900 \times 4) = 1,111.11\dots$

答え 約 1,100 円

### 【解法 3】

4 年分の在籍料と割り切り、出席は (留年も) 気にしない。  
1 日あたりの在籍料は、  
 $4,000,000 \div (365 \times 4) = 2,739.72\dots$  (円)  
90 分あたりに換算すると、  
 $4,000,000 \div (365 \times 4) \div 24 \times 1.5 = 171.23\dots$

答え 約 170 円

\*これは 1990 年に小生が本学に着任した直後に熱心な新入生から突き付けられた難問です。経済学部生ならば一応【解法 1】が正解らしくとも、(コロナ禍の現在では至難ですが……) 本意は【解法 2】と見受けました。【解法 3】は (いかにもバブル期的で) もはや時代遅れでしょう。  
エレガントな別解があればお知らせください。

## 敵対的企業買収について

小佐野 広

最近の日本の新聞やテレビの経済関係のニュースをみていると、時おり、敵対的企業買収（ある企業の経営権をその企業の経営陣の了解なく買い取ってしまう事、もっとひらたく言えば、ある企業を乗っ取って既存の経営陣を交代刷新すること）という言葉を目にします。しかも、敵対的企業買収が成功したというニュースも目にします。実は、これは数年前以前の日本企業では、考えられなかったことなのです。

欧米では、敵対的企業買収というのはその頻度に浮き沈みはありますが、必ずしもまれなことではありません。企業の株価がその企業の本来の価値よりもかなり低い時には、よく起こることです。とくに、買収される側の企業が本来の価値を達成して株価が高くなることは経済にとっていいことなので、敵対的企業買収は経済の効率性を達成するための重要な手段と考えられます。

これに対して、戦後の日本では、メインバンク制・株式持ち合いのような日本的な金融システムと終身雇用制・企業別労働組合のような日本的な労働システムが補完しあって和をもって貴しとする企業文化が支配し、敵対的企業買収という現象は皆無とっていい状態でした（ただし、1995年にドイツ製薬大手ベーリンガーインゲルハイムがエスエス製薬に敵対的企業買収を仕掛けて成功した例があります）。しかし、1990年のバブル崩壊後、不良債権の増加とともに日本的なシステムが変容していくに伴い、とくに2006年になって製紙業界トップの王子製紙が当時業界6位だった北越製紙に対して敵対的企業買収を仕掛けました。もっとも、この王子製紙の試みは結局失敗しました。その後、敵対的企業買収を仕掛ける企業はありませんでした。ところが、2019年になって、伊藤忠商事 vs デサント、エイチ・アイ・エス vs ユニゾホールディングス、コクヨ vs ペンてる（最初に名前のある企業が敵対手企業買収を仕掛けている企業）等といった有名企業が敵対的企業買収を仕掛ける例が相次ぎました。とくに、伊藤忠商事の場合は敵対的企業買収に成功したという点で、これまでの日本のコーポレート・ガバナンスとは明らかに違った状況が生まれているようです。

## 「常識」を疑ってみよう

春日 教測

私が高校生の頃を振り返ってみると、教科書はほぼ正しいもので、特に疑うこともなく文章や数式を理解し、また史実や言語を暗記し忠実に再現することが、学校での主要な課題だったような気がします。でも注意してみると、実際の世の中には不思議な記述や「常識」と異なる現象が多いことに気がつきます。

例えばサッカーの試合で「エースストライカーが点を入れた試合は負けられない」という『神話』が紹介されることがあります。ですが、誰の得点であれサッカーの試合での1点は非常に大きい意味を持ちますから、その時点で既に1点獲得しているチームの勝率が高くなるのは、それほど不思議なことだとは思えません。またある医療ドラマでは、急患死亡率0%の病院Aと50%の病院Bあり、実際にその病院を知る患者が信頼しているのは病院Bだという事例が描かれていました。一見すると不思議な現象ですが、実は病院Bではどんな患者でも最後まで救命に尽力する姿勢なのに対し、病院Aでは重症度が高く死亡率の高そうな患者の受け入れを徹底的に拒否しているためだという内容を見て、視聴者は納得することになります。人気漫画ワンピースでは、時に「行き過ぎた正義」を行使する赤犬元帥率いる海軍と、破天荒ですが世間のしがらみにとらわれず素直に行動するルフィ率いる「善良な」海賊団が描かれていますが、こうした「常識」とのギャップも、大きな魅力の一つになっていると言えるでしょう。

大学に入学された皆さんには、是非今までの「常識」を疑う目を持ち、常にいろいろな解釈や別の捉え方を考えてみてほしいと思っています。いわゆる「ツッコミの文化」を有する関西圏で生活する我々には、比較的容易かもしれません。ただやりすぎると疎まれるので、くれぐれも周囲の空気を読むことを忘れずに！

## 大学生になる皆さんへ

高 龍 秀

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんを心より歓迎します。大学生になってみなさんは多くの夢と希望を持っていることと思います。大学に入ってその夢に一步ずつ近づいてほしいと思います。

大学に入って、まず、世の中で起こっていることに関心を持って下さい。昨年に日本でも米国でも政権が交代しました。日本では経済をより良くするための政策がいろいろと議論され実行されています。どのような経済政策を行えば日本がより幸せな社会になることができるのでしょうか。みなさんが就職活動をする頃には日本社会はより良い状況になっているのでしょうか。新型コロナウイルス感染症は私たちの社会に大きな衝撃を与えています。この新しい感染症に対して私たちはどう対応していけばいいのでしょうか。世の中を見渡せば、このような複雑な問題がいっぱいあります。それは仕方ありません。私たちの住んでいる現代社会がとても複雑だからです。

みなさんが入った経済学部ではこの複雑な現代社会について、入門的な課題から一步ずつ学んでいきます。みなさんの勉強の対象となる現代の経済は複雑ですから、「答えを簡単に求めない」ことが大切です。大学受験までは、「1つの決められた答えにいかにか早くたどり着くか」という勉強スタイルだったと思います。例えば社会系の科目では「覚える」科目が多かったと思います。しかし最初に述べた現代経済の問題では、答えは決まっていないものもあります。また、答えが1つでないものもあります。ですから大学では、基本的な事実を「覚える勉強」とともに、その知識を武器により複雑な現象を論理的に考えていく勉強をしなければなりません。そのような勉強を2年生以上のゼミなどの科目で行うことになります。そこでは答えを簡単に「見つける」勉強ではなく、これまで学んだ知識をもとに時間をかけて「より深く考える」勉強が求められています。

みなさんの努力次第で「深く考える力」が付き、大学卒業までの4年間で大きく視野が広がることと思います。そのことで、「いい就職ができる力」という次元だけでなく「この社会を生きていく力」をつけることができるはずです。大きな可能性がある未来に向かって、ぜひ頑張ってください。



## 2022年に大学生になる人へのメッセージ

小山 直樹

経済学という学問は、

理論 (theory)、政策 (policy)、歴史 (history)

の三本柱から成り立っています。私が担当する統計入門は、選択必修科目です。統計学は、経済学では、経済現象の実態を数量的に把握するための方法として重視されています。経済学の理論・政策・歴史のどの分野においても、統計データを通して経済の実態を把握することが基礎になっています。ですから、経済学を学ぶ学生諸君は、最低限、統計学の基礎を履修する必要があります。

ただし、私たち教える側（供給サイド）が用意したお仕着せメニュー通りに経済学を学ぶのも結構ですが、学生の側が、何をどう学んでいくかの選択権をもっていることをお忘れなく。つまり、学生のみなさんが、「自分はなぜ経済学を学ぶのか」、「実際に学んだ甲斐があったか」を何度でも考えて、『自分にとっての経済学を学ぶ意義』を随時確認することが一番大切です。そして、卒業するときに、「自分が学んだ経済学はこういうものだ」と振り返ることができれば上出来と言えるでしょう。

最後に、せっかく甲南大学経済学部に入学したのですから、キャンパスライフを十分に楽しんでください。

## 2022年に大学生になったあなたへ

寺尾 健

この先、もしも勉強することに意義を見出せないことがあったならば、以下の文章を読み返してみてください。太宰治が1942年に発表した「正義と微笑」という小説の一節です。

学校で、金子先生の無内容なお話をぼんやり聞いているうちに、僕は、去年わかれた黒田先生が、やたら無性に恋しくなった。焦げつくように、したわしくなった。あの先生には、たしかになにかあった。だいいち、利巧だった。男らしく、きびきびしていた。中学校全体の尊敬の的だったと言ってもいいだろう。或る英語の時間に、先生は、リア王の章を静かに訳し終えて、それから、だし抜けに言い出した。がらりと語調も変っていた。囁んで吐き出すような語調とは、あんなのを言うのだろうか。とに角、ぶっきら棒な口調だった。それも、急に、なんの予告もなしに言い出したのだから僕たちは、どきんとした。

「もう君たちとは逢えねえかも知れないけど、お互いに、これから、うんと勉強しよう。勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思う人もいるようだが、大間違いだ。植物でも、動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強して置かなければならん。日常生活に直接役に立たないような勉強こそ、将来、君たちの人格を完成させるのだ。何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろりと忘れてもいいんだ。覚えるということが大事なのではなくて、大事なのは、カルチベートされるということなんだ。カルチュアというのは、公式や単語をたくさん諳記している事ではなくて、心を広く持つという事なんだ。つまり、愛するという事を知る事だ。学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずむごいエゴイストだ。学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。そうして、その学問を、生活に無理に直接に役立てようとあせってはいかん。ゆつたりと、真にカルチベートされた人間になれ！これだけだ、俺の言いたいのは。君たちとは、もうこの教室で一緒に勉強は出来ないね。けれども、君たちの名前は一生わすれないで覚えているぞ。君たちも、たまには俺の事を思い出してくれよ。あっけないお別れだけど、男と男だ。あっさり行こう。最後に、君たちの御健康を祈ります。」すこし青い顔をして、ちっとも笑わず、先生のほうから僕たちにお辞儀をした。

以上が、いまから80年前に示された、「なぜ人生に勉強は必要であるのか？」という問いに対する答えです。

## 「点」をつなぐ

中川真太郎

米国のアップル社を創業したスティーブ・ジョブズは、かつて、スタンフォード大学の卒業式でスピーチをしたことがあった。現在でもネットで配信され、非常に有名になったこのスピーチで彼は3つの話をした<sup>1</sup>。最初に話したのが、彼の大学時代のことだった。

彼は米国オレゴン州にあるリード大学に進学したという。しかし、入学後半年で大学を中退してしまった。中退後しばらくは、友人の部屋に居候して、興味のある授業だけを聴講していたらしい。当時受けた授業の1つにカリグラフィーの授業があったという。

カリグラフィーとは西洋の書道である。日本の書道でも楷書、行書、草書など様々な書体があるように、西洋にも様々な書体がある。彼は、カリグラフィーの授業で美しい書体はなぜ美しいのかを学んだという。

当時、その勉強が何かの役に立つとは思わなかったそうだ。しかし、約10年後、彼がアップル社（当時はアップルコンピュータ社）で、マッキントッシュの開発に携わったときに、カリグラフィーの知識がよみがえって、マッキントッシュを使えば美しい書体をいくつも利用できるように設計したのだという。その結果、コンピュータ上で印刷物の版下を制作するデスクトップパブリッシングが生み出され、出版の世界に革命的な変化が生じることになった。

これを彼は、点 (dot) と点がつながったと表現した。カリグラフィーという点とコンピュータという点が、つながったということだ。

私自身の大学卒業後の人生を振り返ってみても、大学で学んだことが、全く予期せぬ形で役に立ったことは幾度もあったし、今後もそういうことがあると思う。

新入生の皆さん。大学では単に卒業のために合格点を取る勉強をするだけでなく、それを超えて、自らの知的好奇心や情熱に応じて、様々なことを勉強してください。いつか、点と点がつながることでしょう。

---

<sup>1</sup> <https://news.stanford.edu/2005/06/14/jobs-061505/> を参照。

## 新入生の皆さんへ

林健太

この度は甲南大学経済学部へのご入学、誠におめでとうございます。

さて、皆さんは今、激動の時代を生きているという実感をどれ程お持ちでしょうか。2007年に米アップル社がiPhoneを発売して以降、世界中の多くの方がスマートフォンを所持するようになりました。日本でも例外では無く、10代20代の大学生年代に限って言えば、所持率は90%を超えるという調査もあります。

スマートフォンの普及とともに、世の中のルールもどんどん変わっています。スマートフォンを通じて集められた（ビッグ）データを、どのように活用して利益を上げるかを、世界中の企業がこぞって研究しています。そのために、短時間で、何度もアクセスするようなサービスが数多く開発され、私たちは気づいたらスマートフォンを触っているという状態に置かれているのです。

一方で、コロナ禍により制限はあるものの、大学で送るリアルな生活とはどのようなものでしょうか。新入学と同時に学内で友人を作る、クラブ・サークル活動を選ぶ、朝早く起きて授業に出席する、所属するゼミを選ぶ、課題レポートをこなす、定期試験を受ける、恋愛する、留学する、趣味に没頭する、就職活動を行う等々・・・、どれもこれも、時間や労力（＝コスト）がかかるものばかりですね。

だが、それがいい！

そう遠くない将来、人工知能とロボットの普及によって、私たちは余った時間をどう使うかを真剣に考えなければならない時代が来るでしょう。今の内から、スマートフォン以外のリアルライフの過ごし方について考えてみるのがとても大切です、という予言をしておこうと思います。

## 「将来のために」を意識しよう

林 亮輔

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学で送る 4 年間は、皆さんにとって（おそらく）人生最後の学生生活となります。サークル活動、部活動、アルバイト、留学など、比較的自由度の高い大学での時間をどのように活用するか、様々な夢を膨らませていることでしょう。大学での 4 年間は、皆さんが考えている以上にあっという間に過ぎていきますので、少しでも気になることがあればチャレンジすることを恐れず、大学生活を充実したものにしてほしいと思います。

入学したばかりの皆さんにとっては気の早い話かもしれませんが、学生時代を助走期間に例えるなら、4 年後には皆さんは自分自身の力で社会に飛び立っていかねばなりません。社会では学生時代に培った様々な能力が試されますが、学生時代にどのような能力を身につける必要があるのでしょうか？

経済産業省が企業の人事担当者に対して行った調査によると、多くの人事担当者が「主体性」「課題発見力」「コミュニケーション能力」といった能力が今の学生に欠けていると答えたそうです。これらの能力を、経済産業省は「社会人基礎力」と呼んでいます。この社会人基礎力を身につけることが学生である皆さんには求められているのです。

大学は専門性の高い知識を学ぶ場であるとともに、それらの知識を得るプロセスを通じて社会人基礎力を高められる工夫が散りばめられています。しかしながら、大学に在籍しさえすればこれらの能力を高められるわけではありません。腕や足の筋力をつけるにはトレーニングが必要なように、脳の力を高める際もまたトレーニングが必要なのです。

したがって、皆さんには学業にも積極的に取り組んで欲しいと思います。サークル活動やアルバイトを通じて高められる能力と学業を通じて高められる能力は異なることから、「将来のためにどの能力を高めなければならないか」を常に自問自答し、大学を卒業する際には確かな成長が感じられるよう、充実した大学生活を過ごされることを願っています。

## 大学と保育園

平井健介

私はここ数年、一年生の必修科目『経済入門Ⅱ』において、船曳建夫「大学で学ぶということ」(小林康夫・船曳建夫編『新・知の技法』)という文章を紹介してきました。「大学で学ぶ」ことが「学校で教わる」とことと何が違うのかを解説した文章です。ただ、私は今年度、皆さんに会える機会がないので、ここで内容のほんの一部を少し紹介します。

船曳は大学の使い方について、次のように説明しています。

大学は、学校に入る前の保育所に似ています。教え込まれるような勉強はなく、粘土細工や砂遊び、絵本を読むことなど、自分でしたい「お遊戯」をすることになっていて、保育士はあまり口出しをしない、という。大学では基礎的な勉強は押さえておかなければなりません、この保育所にも似た行動の自由度と環境を十分に生かせば、就職準備でもなく、休暇でもなく、大学にふさわしい学びと遊びをすることが出来るのです。

大学が高校よりも難しいことを教わる場だというのは、少し正しく、大いに間違っています。あなたがしなければならないことは、四年という長く短い期間の中で、経済についての自分なりのお遊戯(したいこと)を一生懸命することなのです。授業やゼミはどのようなお遊戯があるのか、いまあなたがしているお遊戯をもっと面白くするにはどうすれば良いかを見つける場に過ぎません。極端に言えば、お遊戯をしていれば授業に出席しなくてもその人は学生であり、お遊戯をしていなければどれだけ良い成績を取ってもその人は学生ではない(生徒である)、ということです。

また、園児のような友達付き合いをしてください。保育園に子供を迎えに行った時のことです。子供たちを眺めていると、急に違う遊びを始める子がいることに気づきました(たとえばみんなでトランプをしていたのに、急に一人でブロック遊びをする)。人に尋ねたところ、「それは一緒に遊んでいるのではなくて、たまたま同じ遊びをしているだけだよ。」と教わりました。皆さんも個人を基盤としない「世間」的な友達付き合いではなく、個人を基盤とする「社会」的な友達付き合いをして下さい。

「入学おめでとう」と言いたいところですが、それはあなたが学生であったかが明らかとなる卒業の時に、「卒業おめでとう」と共に言いますね。

## 「ゼミ」での研究のすすめ

宮川 敏治

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。まずは、少し時間がかかっても良いので大学生の間に「一生懸命になれるもの」を見つけてください。その「一生懸命になれるもの」はこの先、必ずみなさんの人生の助けになります。

私は、この「一生懸命になれるもの」として、少人数クラスで行うゼミでのグループ研究をすすめたと思います。私のゼミでは、5人程度のグループを作って、それぞれのグループで研究テーマを決めて、仮説を立て、アンケートや実験を通じてデータを収集し、検証を行い、そこからオリジナルな研究成果を導き出し、さらには、プレゼン大会で研究成果を披露する、ということを行っています。テーマは、「何がアートの価値を決めるのか？」や「彼氏・彼女がいるとどれくらいその人は幸福になるのか？」など様々です。このグループ研究を通じて、

1. みんなで一つの目標に向かって頑張る楽しさを知る
2. 互いの意見を尊重しながら、議論するやり方を知る
3. 世界でただ一つの成果を上げることで学問の楽しさを知る
4. データを科学的（統計的）手法で処理できるようになる
5. 視覚にうったえる資料（パワーポイント）を作成できるようになる
6. 人前で上手にプレゼンテーションができるようになる

といった実際に社会にでてからも役に立つ「技術」や「技能」を身につけることができます。大学時代に全力を傾けてやってみる価値は十分にあります。「一生懸命になれるもの」はクラブ、アルバイト、英語、資格など他のものでも良いのですが、私が経済学部の教員として最もお手伝いできるのは「ゼミでの研究」です。一緒にゼミでやってみませんか？

「ゼミでの研究」は、高校までの勉強では得られない大学ならではの勉強の醍醐味（いわゆる学問することの醍醐味）を味わせてくれること間違いなしです。経済学部では様々なテーマで研究をする場がゼミを通じて提供されていますので、少し真剣に考えてみてください。

## 新入生の皆さんへのアドバイス

宮本 舞

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。僭越ながら、皆さんへ大学生活を送る上での3つのアドバイスをお伝えしたいと思います。

(1) 高校までと大学での学びには大きな違いがある。

高校までの勉強では、テストや入試でよい点数をとることが大きな目的の1つであったかもしれませんが、しかし、大学では学ぶ「力」を身につけることが重要です。例えば、自分で問題を発見する「観察力」や、その問題を解決するための「考察力」や「行動力」。これらの力を身につけるためには、時には答えのない問題に直面する場合があります。この違いに最初は苦戦するかもしれませんが、その違いを楽しんでください。

(2) 社会人には時間がない。

私自身も働き出して痛感しましたが、皆さんの想像より働き始めると自分の自由になる時間が少なくなります。今はコロナ禍で難しいかもしれませんが、国内外へ旅行に行ったり、留学にチャレンジしたりと貴重なこの4年間を実り多いものにしてください。また、すぐに身近でできることでは本をたくさん読むことをお勧めします。国内外、新旧様々な本を読むことはきっと今後の財産になると思います。

(3) いろいろな人との交流を。

大学には、学生も教員もいろいろな人がいます。また、行動範囲が広がることによって、学外で出会う人の幅も広がることでしょう。お手本にしたい人が見つければ、その人から多くのよい面を吸収してください。「人のふり見て我がふり直せ」とも言いますが、よくない手本が見つかったならばそこから学ぶことはあるかもしれません。また、いろいろな人との交流の仕方も学んでください。

皆さんの学生生活が充実したものになることを心から願っています。また、皆さんの学生生活がより良いものになるように微力ながらサポートできれば幸いです。



## 夢八訓

村澤 康友

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

挨拶などでよく引用されるので、聞いたことがある人も多いかもしれませんが、吉田貞雄の「夢八訓」という言葉を紹介します。

夢のある人は希望がある／希望のある人は目標がある／目標のある人は計画がある／計画のある人は行動がある／行動のある人は実績がある／実績のある人は反省がある／反省のある人は進歩がある／進歩のある人は夢がある

「夢」を持つのが難しい時代とされています。夢が見つからなくて悩んでいる人もいるかもしれません。そういう人は、まず「行動」してみましょう。そこから実績→反省→進歩→夢→…という「好循環」に繋がっていくというのが「夢八訓」のメッセージだと思います。

逆を考えてみましょう（吉田松陰の「夢五訓」、渋沢栄一の「夢七訓」はこちらの表現に近いです）。

夢のない人は希望がない／希望のない人は目標がない／目標のない人は計画がない／計画のない人は行動がない／行動のない人は実績がない／実績のない人は反省がない／反省のない人は進歩がない／進歩のない人は夢がない

夢が見つからないと言って何もしないでいると、このような恐ろしい「悪循環」に陥ってしまいます。せつかくの人生ですから、そうならないように気をつけて下さい。

皆さんが4年間の大学生活で様々なことに挑戦し、より豊かな人間に成長されることを祈念します。

## 経済学部生へ

森 剛志

### 真実を求めて・正直であれ！

若い時代は、「人生まだまだ長い」と思います。大学生になったばかりには、「大学4年間はなんと長いのだろう」と思うでしょう。でも、振り返ると、毎日すぐ過ぎ去ることがわかります。1年生の時間が100とすると、2年生は70くらい、3年生は50くらいで、4年生は20くらいの長さを感じられるでしょう。

大学一年生のときには、できるだけ多くの人と友人になり、仲間作りをして、勉強しやすい環境をつくるといいと思います。

実は、人の幸せはいろいろなところに転がっているものです。学生時代には多くのお金はありませんが、実はそれが幸せだったりします。お金があつて、親から買ってもらった車をみせびらかせて乗りまわっている学生もいるかもしれませんが、決してこのタイプの人が幸福とは限りません。貧しさの中で、清貧を楽しむとき。しずかに読書して、知らない世界に思いをはせるとき。普段のなんでもない生活でも、幸せは数え切れなくあります。

人生では、うまくいかないことがあります。どうしようもないほどの屈辱をうけることもあります。でも、いつも心にバランスを持ってください。そして少しの勇気と情熱を持てれば、さらによいです。自分の大切な青春の時間を時給1000円で売ったりせず、自分の時間を大切にして、読書と友人や先生との会話をして大学生生活を満喫してください。

2022年以降は、本格的に世界的なインフレ経済へと突入していくでしょう。日本でインフレが起こるのは、30年ぶりのことで、今の30歳以下の人は経験していないことがこれから起こります。

希望をもって、懸命に正々堂々と生きていけば、将来は明るくなるでしょう。そのために、すばらしい友人や恩師を作って、大学生生活を有意義にすごしてください。

## 未知に挑戦する、大学での学び

森本 裕

みなさん、ご入学おめでとうございます。これからどんな生活が待っているんだろう、どんなことを勉強しよう、とワクワクしていることと思います。

さて、高校までの勉強と、大学の学問はどう違うのでしょうか？一言でいうと、「答えがない問題の解決策を考える」のが学問です。高校までは、教科書の内容を覚えて、それを試験で書けば点数をもらえました。けれども、大学では自分で答えを発見しなければなりません。（誰も、解決策を知らないから。）

- ・日本経済がデフレから脱却するためにどうすればいいか？
- ・どうすれば地方を活性化することができるか？
- ・所得格差をなくす方法は何か？

日本社会は色々な課題に直面していますが、これらに対する処方箋は誰も知らないのです。だから、日本の将来を背負っていくみなさんが、どうすればいいのかを一生懸命考えなければなりません。そのための知識を身につけ、訓練するのが大学での学びです。授業で専門知識を学び、ゼミで先生や仲間と議論して、課題解決力を伸ばしてください。

また、大学の中だけではなく社会や世界を幅広く知ることが大切です。旅行をするもよし、留学するもよし、ボランティアもよし、色々な経験をしてください。必ず将来、役に立つはずですよ。

もしみなさんが、専門知識と幅広い経験を兼ね備えれば、どんな場所でも生きていけます。大学生活で大きく成長して、日本を、世界を変える人材になってくれることを期待しています。



## 経済学部の先生方に質問！



青木 浩治先生	28	小山 直樹先生	50
足立 泰美先生	30	寺尾 建先生	52
石川 路子先生	32	中川 真太郎先生	54
石田 功先生	34	林 健太先生	56
上島 康弘先生	36	林 亮輔先生	58
永廣 顕先生	38	平井 健介先生	60
岡田 元浩先生	40	宮川 敏治先生	62
奥田 敬先生	42	宮本 舞先生	64
小佐野 広先生	44	村澤 康友先生	66
春日 教測先生	46	森 剛志先生	68
高 龍秀先生	48	森本 裕先生	70





青木 浩治 (あおき こうじ)

神戸大学経営学部卒業

1. 先生の専門分野は何ですか？  
国際経済学です。名称のかっこの良さに惹かれて専攻しました。
  
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
為替レートの理論・実証分析。ちょっとムズイ分野です。
  
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
新しい知見・発見を具体化できたとき。
  
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
面白いと思います。不思議な経済現象の深層を探りつつ、頭を整理・まとめることができたとき、結構充実感を覚えます。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
最初は「カッコいい学問だなー」と思ったから。プロになってなかなか道が開けなかったときはしんどい時期もありましたが、自分の考えを文章・言葉にまとめることができたときには結構快感が得られます。趣味と実益を兼ねられることが最大の魅力かな？
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
世の中の進み具合がよく見通せるようになると思います。きちんと考えてみる訓練にはとても有用です。社会科学の分野で経済学がおそらく最もお堅くとっつきにくい学問かもしれませんが、その壁を超えると世界観が変わります。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
日本経済の長期不振の打開策。わたしはそれを国際通貨・金融の世界で考えています。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
考える癖をつけること。周りに流されず自分流の筋道の立て方を身に着けること。
9. 新入生に一言お願いします。  
コロナで大変だけど、don't mind, believe yourself!



## 足立 泰美 (あだち よしみ)

大阪大学大学院国際公共政策研究科

修士「国際公共政策」取得

大阪大学大学院医学系研究科

博士「医学」取得

大阪大学大学院国際公共政策研究科

博士「国際公共政策」取得

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

財政学です。なかでも、地方財政および社会保障財政が専門です。

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

出産・子育て・教育の政策の有効性や保健・医療・介護の機能分化と連携から適切な給付のあり方を検証するとともに、雇用支援政策と企業・公的年金の関係から税・社会保険料における安定した財源確保の検討を進めています。

### 3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

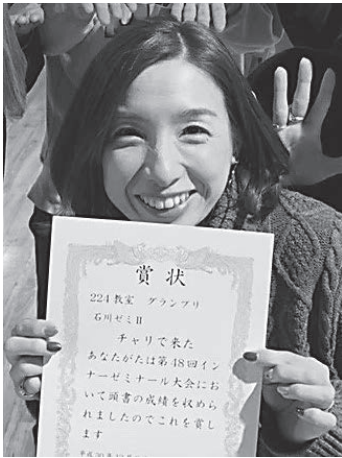
目の前の問題を、データを用いて、いかにして解いていくか。そこに研究の意義が問われているように思います。机上で終わらないよう、現場に赴き実態を把握し、国・地方公共団体等の関係者とともに研究・審議を介して、望ましい政策のあり方を検討する。その一連の過程にやりがいを感じます。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

経済学とは、日常の疑問を解き明かしてくれる幸せなツールです。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
金銭がなくても一定のレベルの医療が受けられるのが日本。しかしながら国内の財政状況では今ある社会保障制度を維持していくのが難しいです。社会保障の分野とはいえ、経済的な視点から考えていく必要があるのではないだろうか。その疑問が最初のきっかけです。
6. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？  
友達同士で食事に行ったときに、割り勘だと高いメニューを選ぶことは、ありませんか？日常のごくありふれた出来事かもしれませんが、疑問を持ちませんか？なぜだろうって、当たり前として見過ごされていることが経済学ではテーマになります。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。  
何でしょう？日本経済や世界経済の問題は、既に、新聞報道、ネット、雑誌等から見聞きしています。皆さんが感じる問題は、実は我々皆が真剣に向き合わなくてはいけない課題かもしれませんね。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
日常を当たり前と思わず、疑問を持つ姿勢でしょうか。
9. 新入生に一言お願いします。  
大学（生活）の良さは自由と責任です。ただその先には人生の選択が問われます。学生時代には楽しく好奇心が喚ばれる機会が沢山あります一方で、時間的にも金銭的にも制約があります。諸先生や友人の考え方や生き方を間近で見たり聞いたりするなかで、何を実現させたいのか、あるいは目標をたて、その目標を叶えるには今何を選択し身につけておいたほうがいいのか。そして決断した後はそれに向かって邁進する生き方を学べたらよいですね。





## 石川 路子 (いしかわのりこ)

神戸大学工学部卒業

神戸大学大学院自然科学研究科博士前期  
課程修了

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士  
後期課程修了

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

私の専門分野は「地域経済学」です。都市や地域の抱える課題がすべて研究対象になるので非常に幅広い分野です。

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現在の私のテーマは生活の質 (Quality of Life) の地域格差の分析です。人々の生活の質が地域によってどのように異なるのか、さらにその差がどのような要因によって生まれているのかを明らかにすることで、よりよい地域をつくるための方策を検討しています。

### 3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

「知的好奇心が満たされた」時でしょうか。研究は独りよがりで行進めるものではないですが、未知の分野に入り込み、それが少しでも理解できた時にやりがいを感じます。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

経済学とは、「人とは何か」「社会とは何か」「正義とは何か」を考える学問だと思います。経済学では、客観的かつ論理的な説明が重視されがちですが、政策を考える際には「どのような社会を目指すのか」を

明確に示す必要があります。経済学という分野は難しいですが、社会に生きていくうえで重要な考え方を教えてくれる学問だと思います。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？

興味を持ち始めたのは就職後です。私は大学では工学部で建築を専攻していたので、大学では本格的に経済学を学んでいません。大学を卒業し、就職してから都市計画コンサルタントとしてまちづくりに関わるなかで、経済学の重要性を痛感しました。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

経済学を学ぶことで、社会人に必要な「論理的思考力（なぜそうなるのかを順序立てて考え説明することのできる力）」を身に付けることができると思います。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

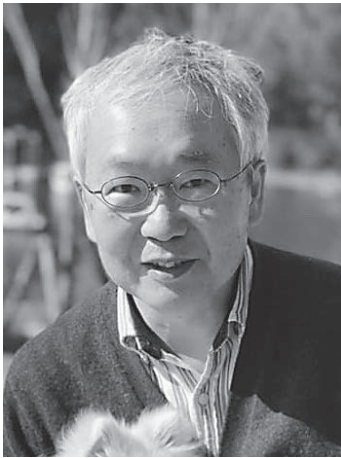
日本経済や世界経済を語るときに、規模が大きすぎてジブンゴトとして捉えることが難しく、なんとなく「自分には無関係なこと」として議論している場面をよく見ます。一人ひとりが経済を動かす当事者だという視点を持つことが大切だと思います。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

知識や技能ではなく、何に対しても好奇心を抱くマインドを持つことが重要だと思います。

9. 新生入生に一言お願いします。

大学生になると「新しい自分」を発見するチャンスが広がります。だからこそ失敗を恐れず挑戦することが重要になります。ぜひ挑戦し続けてください。皆さんのこれからの4年間で充実したものになることを心から願っています。



石田 功 (いしだ いさお)

Ph.D., Economics,  
University of California, San Diego

1. 先生の専門分野は何ですか？  
金融市場データの統計分析の方法の開発と金融市場の実証分析です。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
株価や為替レートが明日上昇するのか下落するのかを予測することは極めて難しいですが、市場価格変動の激しさ（これをボラティリティと呼びます）は過去データ分析からかなりの精度で予測できます。金融リスク管理において重要なこのボラティリティ予測の精度向上方法の開発が主な研究テーマです。
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
自分が考案した統計モデルで、より上手くデータの説明や予測が出来たときですかね（これまで、たいしたものは考案していませんが）。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
社会で起こっている様々な現象をより深く理解するための道具です。
5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
大学時代は経済学部生ではなかったのですが、英語力向上のために購読していた *Newsweek* 誌等の経済記事を理解するには経済学の知識

も必要と気づき、独学で経済学の勉強を始めました。それがきっかけで経済学の面白さにはまりました。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

社会生活を送る上で最低限の経済リテラシーは必要ですが、経済学を学んでいると、世の中で次々に起こる複雑な経済現象の本質をより深く理解できるようになります。また、経済学を学ぶ過程で身につく論理的思考法は、日常生活のすべての局面で役立つと思います。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

日本も世界も、当面は新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響への対応で大変ですが、より長期的には、日本の場合、人口減等、問題山積みです（大きな経済問題は純粋に経済だけの問題ではなくその原因、影響、解決策についてより広範な社会的枠組みで考える必要があります。逆に一見、経済の問題ではないような社会問題も経済と密接に関係があったりします）。日本経済の問題もそうですが、世界の諸問題を考える際には「サステナビリティ」（各分野の人間の活動が将来にわたって持続可能なかどうか）がひとつの大きなキーワードになっています。SDGs は皆さんもご存知のことと思いますが、そこで挙げられている貧困・飢餓・格差・健康・教育・気候変動・環境等に関する諸問題は多分に経済の問題であり、それらの解消・緩和の目標達成のためには経済学の分析枠組みの利用が不可欠だと思います。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

経済分析の基本的道具としてのミクロ・マクロ経済学。まずはその考え方に慣れて欲しいです。

9. 新入生に一言お願いします。

4年間、しっかり勉強して下さい。



## 上島 康弘 (うえしま やすひろ)

一橋大学経済学部卒業, 大阪大学経済学研究科修了.

1. 先生の専門分野は何ですか?  
労働経済学. デジタル技術の普及やグローバル化のなかで給料や労働時間, 長期雇用がどう変わるのかをよく見て, 労働条件が決まるしくみを考える分野です.
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか?  
新規学卒者を雇って教えて異動させる日本型雇用システムが今後, 欧米のように職務を限定して経験者を雇って同じ仕事をしてもらう形態に近づくのか. そうなると, 新卒一括採用はなくなり, 大学でも職業教育が重視されるでしょう.
3. 研究を進めるなかで, 先生がやりがいを感じるのはどんなときですか?  
Brooking Papers on Economic Activities などの雑誌で, センスと実力のある経済学者の書いた論文を読んで, 目から鱗 (うろこ) が落ちるときに '面白い' と感じます. 私の実力ではなかなか書けません.
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか?  
社会・経済現象のしくみ (因果関係) を考えるときに, はじめに参照する枠組みです.

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
大学のゼミで、経済学者ソローやトービンの論文を読みました。本を読んで人間の内面的成長を追体験できるように、経済成長のメカニズムも方程式で描くことができると知って興味を持ちました。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
会社ですぐに役立つ知識ではないけれど、職場や地域で出会う問題に対して、それが生まれるしくみを図式的に整理できると思います。とくに、問題の背景を見ながら、エビデンスに基づいてそれが起きる原因を考えるようになります。森全体を眺めて木の生育を考えるように。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
もちろん、東京一極集中、少子化、脱炭素化、中国共産党による言論の自由の抑圧などに関心があります。しかし、いちばん気になることは、自然と集団のなかで生きるように進化した人間の脳、とくに十代、二十代の未完成の脳が、スマホの利用による〈過剰な情報〉、〈視覚の酷使〉、〈人的交流と自然体験の欠如〉に適応できるのかどうか。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
スマホを見ながら、話さない、歩かない、勉強しない。
9. 新入生に一言お願いします。  
今後の4年間に次の機会を得ることができたら、「大学に行ってよかった」と思うでしょう。各2点、計10点。
- ① リスペクトできる友人に出会う。
  - ② 自分の書いた文章をゼミの先生に添削してもらう。
  - ③ 簿記とパソコンの資格をとる（日商簿記、MOS エクセルなど）。
  - ④ 目標を立ててチームで挑戦する。
  - ⑤ 本を読んで旅に出る。



永廣 顕 (えひろ あきら)

東京大学大学院経済学研究科博士課程

1. 先生の専門分野は何ですか？

財政金融論、財政金融史が専門分野です。特に、財政と金融の境界領域といえる公債や財政投融资を中心に歴史と現状を研究しています。また、社会保障（年金・医療保険など）についても研究しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現代日本の財政・金融政策の政策形成過程を解明することを研究テーマにしています。現代日本の財政・金融政策の特質は 1910 年代後半から戦時期にかけて形成されたのではないかという問題意識を持ち、大学院時代から研究を続けています。

3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

研究とは、自分の思いどおりに進まない、悪戦苦闘するのが当然であるものと認識しています。それでも諦めずに自分なりに工夫をして取り組んでわずかでも進展や向上が見られた、感じられた時にやりがいを感じます。

4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

ヒトの動き、モノの動き、カネの動きを分析し、それらを体系化する学問であると認識しています。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
高校三年生までは法学部志望で、現役の際は法学部を受験して失敗しました。その後、浪人の時に「政治・経済」を勉強していて「法学よりも経済学の方が世の中を幅広く見ることができそうで、自分には何となく合っていて勉強しやすそうだな」と思ったことがきっかけです。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
4. と関連しますが、ヒトの動き、モノの動き、カネの動きを分析し、それらを体系化することで、社会全体、世の中全体を見る目が養われるところです。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
コロナ感染問題がもたらす経済への影響はもちろんですが、それ以外に、AI（人工知能）の進歩、少子高齢化、地球温暖化なども長期的に経済に影響をもたらす、人間の生活を変えていくことになると考えています。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
6. と関連しますが、社会全体、世の中全体の出来事に関心を持つことです。
9. 新入生に一言お願いします。  
「総合大学」である「甲南大学」の中で、勉強やクラブ・サークル活動など、自分にとっての興味や関心を見つけて、4年間それに精一杯打ち込みましょう！コロナ感染問題の影響はまだまだ続きそうですが、何事においても前向きに取り組むことで視野が広がり、必ず自身の成長につながると思います！





## 岡田 元浩（おかだもとひろ）

同志社大学院経済学研究科博士後期課程  
中退

1. 先生の専門分野は何ですか？

経済学の歴史

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

19世紀後期から20世紀前期に至る労働学説の批判的研究

3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

自分の研究の個性が研究業績に具現化できたとき

4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

決して好きではないが、ぜひとも学んでおくべき学問

5. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

私は大学時代、経済学部生ではなく、文学部生でした。今でも、経済学より文学の方が好きです。しかし、好き嫌いで学問の価値や意義を判断すべきではありません。私たちは大人になるにつれ、社会との関

わりをより強く意識するようになりますが、社会を理解する上での経済の理解の重要性を知ることになったのが、私が経済学に興味を持ち始めたきっかけです。

6. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？  
お金の威力と、お金のひれ伏さない品性を学ぶこと
7. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。  
グローバル化とナショナリズムの相克
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
6. への回答と同じ。
9. 新入生に一言お願いします。  
「明日死ぬがごとく生き、永遠に生きるがごとく学べ (Live as if you were to die tomorrow. Learn as if you were to live forever)」  
(Mohandās Karamchand Gāndhī)



## 奥田 敬 (おくだ たかし)

1958 年生

慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学

一橋大学社会科学古典資料センター助手

1. 先生の専門分野は何ですか？  
一般的な分類では、「経済学史 History of Political Economy)」、  
担当科目となれば、「社会経済思想 Socio-Economic Thought」、  
および、「日本の経済思想家 Japanese Economic Thoughts」、  
本来の面目としては、〈ナポリ啓蒙 Illuminismo napoletano〉。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
(卒業論文以来の宿願ですが)  
18 世紀南イタリアにおける〈経済学 Economia Civile〉の命運。
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
《温故知新》というよりも〈温新知故〉と思ひ知るときでしょうか。  
《学問は歴史に極まり候ことに候》と荻生徂徠は喝破いたしましたが、  
それでも歴史(history)は終わらぬはずで、  
だからこそ研究(istorie)は続いていきます。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
〈流行〉も追わずに〈不易〉にも囚われず  
人類の歴史を考えるためのヒントの一つ。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
小学生時代はアトムを夢見て理数系に没頭しましたが、  
中学校に入ってまもなく最初に読んだ経済学の古典は、  
古本屋で購入した河上肇の岩波文庫版『貧乏物語』。  
素晴らしい文学だと驚きました。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
「経済学 Economics」を鵜呑みにせずに  
懐疑する習慣(ethos)を培えれば幸いです。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
〈生命 bios〉には不可欠な条件があります。  
〈有用性 utilitas〉以前の死活問題です。  
「経済学」の出番はそれからですが。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
あらゆる知(scientia)に目を配ること。  
それこそが経済学部の本領でしょう。
9. 新入生に一言お願いします。  
マルクス『資本論』序文の有名な結句：  
**Segui il tuo corso, e lascia dir le genti!**  
(わが道をゆけ。人にはほざかせておけ。)  
これは実はかなり捻りがきいています。  
ダンテ『神曲』煉獄篇 5:13 の原文では、  
前半は **Vien dietro a me** (ついてこい) です。  
それでは通用しない時勢が到来しています。



## 小佐野 広 (おきの ひろし)

京都大学経済学部卒、大阪大学大学院経済学研究科より博士取得、滋賀大学経済学部、大阪大学大学院国際公共政策研究科、京都大学経済研究所等を経て、甲南大学経済学部勤務

1. 先生の専門分野は何ですか？  
情報と組織の経済学、コーポレート・ファイナンス、コーポレート・ガバナンス
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
スタートアップ企業の資金調達、金融資産市場での情報投資の問題、ESG、フィンテック
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
他の研究とは違う新しい結果が得られた時。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
いろいろな経済現象を理解する道標のようなものです。
5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
昔、今のコロナショックとはかなり違いますが、オイルショックというのがあって、それにより生じた世界的な経済混乱がきっかけだと思います。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
少なくとも、金融資産に投資する時などには、知っておいた方が役に立つでしょう。
  
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
日本経済に関していえば、少子高齢化、過度な規制緩和、デジタル化の進展の遅れなどです。
  
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
ミクロ経済学とマクロ経済学の基礎です。
  
9. 新入生に一言お願いします。  
最近就職後も学べる機会が増えているとはいえ、基礎的な勉強は大学時代にやることをお勧めします。



## 春日 教測 (かすが のりひろ)

横浜国立大学 大学院国際社会科学研究所  
博士課程 (産業組織論、経済政策)

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

産業の競争状況や企業の戦略を、データに基づき実証的に検証することです。テレビや新聞で日常接するニュースで知る内容には、どのような経済合理性があるのか等を考えることは、良い頭のトレーニングになっていると思います。

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

メディア産業および情報通信産業焦点を当てて、以下のようなテーマについて分析しています。

- ・テレビや新聞等のメディアが伝える情報が人々の行動に与える影響
- ・情報通信分野の新しいサービスに関する人々の選好

### 3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

理論的な仮定の相違によって異なる2種類の結果の適否が議論されている分野で、「現実にはこちらの結果が多いようだ」とデータ分析によって示せたとき。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

世の中の現象を理解したり比較検討したりする時に、判断の基準を提示してくれるツールだと考えています。金銭的問題に限らず「合理性」

や「インセンティブ」等をキーワードにして、よりよい手法を探求する材料を与えてくれるものだと思います。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？

経済学への興味が先にあったのではなく、高校時代に文系科目に興味があり、また数学も好きでしたので、両方を活かせる分野という観点から探したら経済学に行き当たりました。そんな感じでしたので、最初は胸を張れる学生ではなかったと思いますが、勉強してみると結構面白くハマってしまい現在に至ります。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

金銭的問題に限らず、効率的・合理的に考えてどのように行動することが適切か、を考える際の基準を提示してくれるという意味で、役立っていると思います。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

身近な問題として、NHKによる受信料義務化問題があります。2020年3月からテレビ放送とインターネットの「常時同時配信」が開始されましたが、「ネットのみ」の視聴者にも受信料支払が義務化される可能性があり、今後の大きな課題だと思います。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

一つ一つ地道にミクロ・マクロ・統計などの基礎知識を身につけること、日常のニュースに関心を持ちフォローしておくこと、ができれば、数年後大きく差が出てくると思います。

9. 新入生に一言お願いします。

大学は一方的に教わる場ではなく、講義に対する質問や意見、ゼミでの議論等を通じて共に学ぶ場でもあります。これから4年間、一緒に経済学を勉強していきましょう。



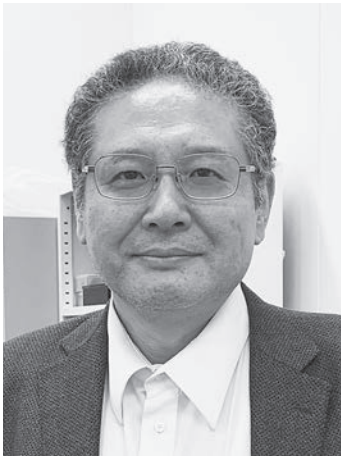


## 高 龍秀（こう よんす）

1984年に大阪府立大学を卒業し、1991年  
大阪市立大学大学院を修了。

1. 先生の専門分野は何ですか？  
国際経済学とアジア経済です。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
サムスン電子など韓国の企業を研究しています。
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
今まで原因が分からなかった社会の動きについて、その原因が分かったとき。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
複雑な現代社会の問題を論理的に解明することができる学問だと考えます。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
大学生の時に、発展途上国に関する本を読んで感銘を受けたことがきっかけです。近くの大学の先生が著者だったので、その先生に会いに行っていっそう興味が深まりました。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
私たちが生きている社会を見る見方が身につくと思います。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
中国をはじめとしたアジア諸国の経済は驚くべきスピードで変化しています。私たちはその変化をしっかりと理解し対応しないと、取り残されるかもしれない状況にあると思います。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
何か選択をしなければならない時に、感覚で決めないで、きちんと根拠を考えて選択できるようになりましょう。
9. 新入生に一言お願いします。  
大学時代に大切な友達を作りましょう。  
大学時代に打ち込める何かを見つけましょう。  
世代を超えて、いろんな人と話をすることはとても大切です。  
授業で先生の話をよく聞くこともその意味で重要です。  
授業にちゃんと出て先生の話をよく聞きましょう。



## 小山 直樹（こやま なおき）

名古屋市立大学大学院経済学研究科博士  
課程後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？  
統計学、経済統計学、および計量経済学です。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
授業改善アンケートデータの分析を行っています。
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
データを洗っている（分析対象のデータについて予備的にいろいろ調べている）とき、思いもよらぬ発見をすることがあります（ただし、そのほとんどが思い込みですが）。なにが飛び出してくるか、わくわくしますね。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
社会の経済的側面を理解・洞察するためのツールです。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
「自分の身の回り＝社会」を解かるようになるにはどの分野を学べばよいか、大学の学部を選ぶときに考えたことです。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
役立てようと工夫すれば、どんな場面でも役立つと考えます。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
個人間あるいは国家間で経済的格差が拡大しつつあることです。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
統計入門と数学入門を履修しましょう。
9. 新入生に一言お願いします。  
マイペースで行こう！



## 寺尾 建（てらお たける）

1991年 京都大学経済学部経済学科 卒業

1996年 京都大学大学院経済学研究科 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？  
——マクロ経済学です。甲南大学経済学部においては、マクロ経済学に関する授業科目のうち、「入門マクロ経済学」「中級マクロ経済学」「上級マクロ経済学Ⅰ」の3つを担当しています。それぞれの授業科目のシラバスを、ぜひ一読してみてください。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
——上でも書いたように、専門分野はマクロ経済学なのですが、経済学を学び始めた頃から、経済学の成り立ちに強い関心があり、ここ数年は、「経済学は、なぜ数学的になったのか？」「経済学が数学的であることには、どのような意味や意義があるのか？」という問題について考え続けています。
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
——これまでに見落とされていた問題を発掘して、その問題が重要であると判断できる根拠を見出したときです。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
——経済学を頭ごなしに否定するような主張に対しては、異論を唱えたくになります。しかし、経済学を手放しに肯定するような主張に対してもまた、異論を唱えたくになります。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
——高校2年生のときに、フィールズ賞を受賞した世界的な数学者である広中平祐氏（1931-）の自伝的な著書である『学問の発見』（佼成出版社、1982年）のなかで経済学について言及されている箇所を読んだことが、経済学を志すきっかけとなりました。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
——経済学は、「目には見えないが、大切なもの」を見失わない方法を教えてくれます。たとえば、人がモノの値段を気にするのは、「価値が値段に見合っているか否か」という観点からです。そのとき、値段は目に見えますが、価値は目には見えないわけです。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
——第二次世界大戦以降、日本においても世界においても、「市場の機能を過大評価すべきではない局面において、それを過大評価する」「市場の機能を過小評価すべきではない局面において、それを過小評価する」ということに起因する失敗が繰り返されているように思います。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
——授業で学んだことだけを判断基準として「経済学はくだらない」などと決めつけたりしないための知識と、成績評価だけを判断基準として「経済学を理解した」などと思い込んだりしないための技能です。
9. 新生に一言お願いします。  
——「自分のすることは世界を知ることにつながっているか」「自分のすることは自分を知ることにつながっているか」「自分のことは世界と自分をよりよいものにすることにつながっているか」という3つのことを、片時も忘れないようにしてほしいです。



中川 真太郎

(なかがわ しんたろう)

京都大学大学院 経済学研究科  
博士後期課程 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

公共経済学です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

公共財の研究です。公共財というのは、対価を払った人も払わない人も誰でも利用でき（非排他性）、また、ある人が利用しても、他の人もそれを同じように利用できる（非競合性）という2つの性質を持つ財を言います。「そんなものが現実にあるのだろうか」と思うかもしれませんが、しかし、たとえば、地球の自然環境がもたらす恩恵は、世界中誰もが利用できますし、また、ある人が利用したからと言って他の人が利用できるわけではありません。そのため、地球環境は公共財の1つです。この他にも様々な問題が公共財の性格を持っています。私は、この公共財の理論を用いて、地域の防災や国際社会の安全保障など、現実の様々な問題を分析する研究に取り組んでいます。

3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

常に感じています。

4. 先生にとって経済学とはどのようなものですか？

研究の対象です。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？

ベルリンの壁の崩壊やソビエト連邦の解体、日本のバブル経済とその崩壊を目の当たりにしたことです。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

経済学は、社会の仕組みや社会が抱える問題を理解するのに役に立ちます。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

一言では言い尽くせません。授業を受けてください。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

大学の規則や履修登録の方法、MyKONANの使い方です。

9. 新入生に一言お願いします。

人類の歴史は、長期的に見れば野蛮な社会から理性的で自由な社会へ進んでいると言えるでしょうが、一方で歴史上、繰り返し、野蛮な社会、欺瞞に満ちた社会への退行が起こっています。社会に広く目を向け、現実の政治や経済に関心を持つとともに、経済学や政治学、哲学などから人類の叡智を学んで欲しいと思います。





## 林 健太（はやし けんた）

本山第三小 → 本山中 → 報徳学園高 →  
神戸商科大学 商経学部 管理科学科 →  
大阪大学 大学院 国際公共政策研究科

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

情報通信経済学です。インターネット・ビジネスにまつわることを研究対象としています。

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

昔はインターネットを如何に（早く）普及させるかといった、ハードウェアの整備に関心がありましたが、現在は、インターネット上を流れる様々なコンテンツを、人々がどのように消費しているのか、また、今後発展するコンテンツビジネスにはどのようなものがあるか（eスポーツは普及するのか等）を研究しています。

### 3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

自分の知らないことを知ることができたときでしょうか。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

世の中のことを知るためのツールの一つだと思います。

### 5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？

父が経済学者だったことです。

私は経済学部卒ではないので、長らく、父がどのようなことを研究し

ているのか知りませんでした。大学4年生の時、「インターネットがどう世の中を変えていくのか大学院で研究してみたい」と父に相談したときに、「それ、僕の専門分野やないか」と嬉しそうに笑われたことを今でも覚えています。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

経済学を学ぶことで、目の前で起こっていることを、俯瞰的に捉える癖がつくでしょう。これは例えば、相手との交渉の際、どこまでを譲歩して、どれくらいこちらの意見を聞き入れてもらえれば、お互いWin-Winか、といったことを考えられるようになるということです。あまり打算的になり過ぎるのはよくありませんが、貴方が自分を売り込みたいと思った時や、彼氏／彼女と喧嘩した際になど、一呼吸おいて冷静に事に対処する方が、うまくいくことが多いかもしれません。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

インターネットと飛行機で世界中が繋がったことにより、文字通り、グローバルに物事を考える必要性が増しています。世界のどこかの国で発生した問題は、必ず巡って日本を直撃するため、特定の国への過度の依存は避けるべきかもしれません。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

ミクロ経済学、マクロ経済学、統計学、税金に関する知識、そして投資家・起業家として社会に参加するための勇気（とお金）。

9. 新入生に一言お願いします。

新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の対面式の講義に加えて、オンラインでの講義が増えました。大学に通えないとネガティブになるのではなく、このような変化を前向きに捉え、新しい時代の生き方や時間の過ごし方を模索して行ってほしいと思います。



## 林 亮輔 (はやし りょうすけ)

関西学院大学経済学部卒業

関西学院大学大学院経済学研究科

博士課程前期課程修了

関西学院大学大学院経済学研究科

博士課程後期課程修了

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

専門分野は「公共政策」です。公共政策とは「民間部門では解決することのできない公共的問題を解決するために公共部門が実施する政策」のことですが、公共部門の中でも地方自治体や国に焦点を当て、地方自治体や国が実施する公共政策について研究しています。

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

グローバル化、少子高齢化、東京一極集中といった社会経済環境の変化の中で、多くの地域が衰退し、中には持続可能性すら危ぶまれている地域も存在します。持続可能な地域経済システムの構築という目的のもと、地域経済力の強化や、地域政策の担い手である地方自治体の行政運営の効率化を柱として研究を進めています。

### 3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

地方自治体や国の政策を担う方々と一緒に仕事をし、その中で少しでも自分自身の研究が役に立ったときに「やりがい」を感じます。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

経済学はお金について考える学問というイメージがあるかもしれませんが、経済学が取り扱うのは「人々の選択や意思決定」です。世の中の人や企業は、常に何かを選択し意思決定しなければならない状況に直面しています。経済学は、社会を生き抜いていく中で必要な「も

のの見方、考え方」を養ってくれる学問だと思います。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？

高校の選択科目で経済学を学び、経済学は常に身近に存在することに気が付き興味を持ち始めました。大学に入学した当初、経済に対して漠然とした知識しか持ち合わせていませんでしたが、経済学部の授業で学習し、ゼミにおいて経済学の研究を進めるにつれて、経済学を学ぶ事の楽しさを感じました。中でも、ゼミで経験したディベートが、さらに経済学を興味深いものにしました。

6. 経済学は生活の中でどのように役に立つと考えていますか？

経済学は、人々の選択・意思決定に関する学問です。そして、選択・意思決定をするということは、何かを手に入れ何かを失うことに他なりません。例えば、服屋さんに行った際、所持金が限られていれば、洋服を買うために、靴を買うのを諦めなければなりません。私たちは、常に何かを選択し意思決定しなければならない状況に直面していることから、日常生活の意思決定において役に立つ学問だと思います。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

スペースの都合上、割愛させていただきます。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

大学で学んだ知識と現実社会とがどのようにリンクするのかを意識することが、経済学を学ぶ意欲を継続させる上で重要だと考えています。そのためには、まずは現実の社会においてどのような出来事が生じているのかを知らなければなりません。したがって、現実社会において生じている出来事に関する知識と、知識を蓄えるために問題意識を常に持ちながら情報収集する力を養うべきだと考えています。

9. 新入生に一言お願いします。

大学では皆さん自身に時間の使い方が委ねられています。したがって、時間をどのように活用するかで今後の人生が大きく変化します。そのことを常に心に留め、有意義な学生生活を送ってください。



## 平井 健介 (ひらいけんすけ)

慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程  
(博士 (経済学))

1. 先生の専門分野は何ですか？  
経済史 (とくに日本植民地)
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
日本植民地社会の展開を、国際体制との関係、統治者 (総督府) の政策、非統治者の主体的な対応の三点から説明することです。
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
物事の考え方・捉え方を提供してくれる学問の一つ。
4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？  
大学入学当初は家業を手伝うことを考えていたので、経済学以外の学問に興味を持っていませんでしたが (経営学部というものがあることを知らなかったのです)、大学の授業に出るなかで経済学への興味を失い、経済史に「転向」しました。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？  
経済学を生活上の出来事に役立てた経験がないので、経済学が生活の中で果たして役立つものなのかは分かりません。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。  
経済そのものよりも、私たちの社会（経済も含む）を根本の部分で規定してきた自由や人権といった価値観が弱体化していているように思います。
  
7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？  
あなたが「したいこと」「せずにはいられないこと」を見つけることです。そうしないと、他人あるいは社会にとって望ましい「しておくべきこと」をひたすら忠実にこなしていくだけの人生になります。他人の人生ではなく、あなたの人生を歩んでください。
  
8. 新入生に一言お願いします。  
今よりも幼かった頃の「過去のあなた」や、大学に進学しなかったら現在こうなっていたであろう「〇〇のあなた」に対して、自信をもって会うことができる「大学生のあなた」でいてください。



## 宮川 敏治 (みやかわ としじ)

関西学院大学経済学部卒(1993年卒)  
静岡大学、神戸大学、大阪経済大学を経て、  
2020年より甲南大学

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

ゲーム理論です。特に、協力によって発生した利益をどのように配分するか、誰と協力関係を結ぶかについての戦略的な駆け引きを考察する交渉ゲーム理論を研究しています。

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

1. 非協力交渉ゲーム理論による価格・競争・情報戦略の研究
2. 戦略的提携形成の理論
3. 非分割財配分、学校選択マッチングのメカニズム・デザイン
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

ゲーム理論の分野で、これまでにないアイデアで数学モデルを構築したり、新しい結果を示したり、新しい定理を証明できたりすることにやりがいを感じます。ただ、できるのはほんの少力で、毎日トライアル&エラーを繰り返しながら、めげずに研究に取り組んでいます。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

学部教育では、ゼミ生と「グループ研究」するための手段となっています。研究面では、職業として「経済学の研究者」を選択したので、学問的貢献をしつづけなければならないものと考えています。ただ、研究は僕にとって究極の娯楽です。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
最初は、資格（税理士）の勉強をしていましたが、経済学の数学的方法に魅力を感じ、研究者の道に進むことを決意しました。税理士の勉強をしていたこともあって、最初は財政学・租税理論の研究者でしたが、途中で応用数学の一分野でもあるゲーム理論の研究者に転向しました。  
大学数学の第一歩として、吉田洋一・赤攝也『数学序説』ちくま学芸文庫をおすすめします。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
経済や現実社会の背後にある基本的なメカニズム（仕組み）を解明するのに経済学は非常に役立つと考えています。「仕組み」が分かると様々な事象を考える視点が得られます。また、データ分析や実験を通じたデータ収集の手法は、社会にでて仕事をする上で役に立つと思います。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
不確実性や情報の非対称性が存在するもとの市場経済の働きや弊害を解明することが経済学の課題だと感じています。  
ジョン・マクミラン『市場を創る：バザールからネット取引まで』慶応義塾大学出版会が面白い視点を提供してくれます。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
まずは、授業やゼミなどで友達を作って、大学に慣れることです。さらに、様々なことに好奇心を持つことも必要だと思います。その上で、大学で「学問」することがどんなことかを少し考えてみると良いと思います。
9. 新入生に一言お願いします。  
大学生の間に何でも良いので一生懸命になれるものを見つけてみてください。経済学を学ぶことを通じて何かしたいという気持ちになったら、ぜひ相談に来てください。力になります。





宮本 舞 (みやもと まい)

甲南大学経済学部 卒業

神戸大学大学院経済学研究科

博士課程前期課程 修了

博士課程後期課程 修了(博士(経済学))

1. 先生の専門分野は何ですか？  
環境経済学。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
環境関連技術の開発・普及に関する特許データを用いた実証分析。
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
自分の予想と反する面白い結果が得られたとき。  
他の研究者と面白い議論ができたとき。  
研究発表で「それ、面白そうだな」と良い反応がえられたとき。
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
社会を観察したり、問題を解決する良きツール。
5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
甲南大学経済学部に入學したこと。  
学部入學までは経済学には全く興味はなく、漠然と環境問題に関わることがやりたいなと思っていました。  
大學入學後に履修した科目を通じて経済学に興味を持ち、ゼミ活動や

インゼミを通して面白さに気づき、大学院進学を決意しました。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

経済学的視点を身につけることは、様々な問題を整理して、理解することに役立つと考えています。社会に出て、経済学を直接的に使わなくとも、経済学を学んで身につけた思考方法や問題解決能力はきっと役立つと思います。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

気候変動問題が与える経済影響や、その対策と経済活動の両立。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

正解のない問題に慣れること。

大学受験勉強以前では、取り組む問題に答えがあることは当たり前だったと思います。ただ、大学で取り組む学びや問題には正解がないことが度々あります。そもそも、問題を自力で見つける必要があります。最初は五里霧中で不安になることもあるかもしれませんが、その面白さに気づいてもらえれば嬉しいです。

9. 新入生に一言お願いします。

社会にはあなたにぴったりのやりたい仕事を用意されていないように、大学でも学びたいものが完全形で用意されているわけではありません。自分の工夫次第でとても面白くも、退屈にもなる4年間だと思います。皆さんの学生生活が充実したものになることを願っています。経済学を学んだから4年間が面白かった！と卒業時に感じてもらえるように、私も微力ながらサポートできればと思います。皆さんと一緒に学べるのを楽しみにしています。



## 村澤 康友 (むらさわ やすとも)

京都大学経済学部卒、同経済学研究科修士課程修了、(株)三菱総合研究所勤務、ペンシルベニア大学経済学研究科博士課程修了、京都大学経済研究所講師、大阪府立大学経済学部助教授・教授を経て現職

### 1. 先生の専門分野は何ですか？

経済統計、応用計量経済学

### 2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

インフレ期待の計測、大学中退の意思決定の分析

### 3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

分からなかったことが分かり、できなかったことができたとき。

### 4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

自分の自由を貫き、他人の自由を尊重することの大切さを学ぶ学問。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？

3年次後期から公務員試験のために真面目に勉強を始めたら、意外と面白かった。

6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？

すぐに目に付くものだけでなく、そこに見えないものも考えたり直接的な影響だけでなく、長期的な影響や間接的な影響も考えたり特定集団におよぼす影響だけでなく、すべての集団におよぼす影響も考えるなど・・・

経済学を知らない人よりも、少しだけ深く物事を考えるようになる。

7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？

自由を尊重しない国々や人々に考え方を改めさせること。

8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？

人間の行動や社会現象を連立方程式で考えるのが経済学なので、その第1歩としての需要曲線・供給曲線・市場均衡の導出。

9. 新入生に一言お願いします。

いろんな経験をして下さい。それが人生の財産です。



## 森 剛志（もり たけし）

1970 年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業、京都大学大学院経済学研究科博士課程修了（博士号取得）。日本学術振興会特別研究員を経て、甲南大学経済学部教員。  
主な著書「日本のお金持ち研究」（共著）、  
「日本のお医者さん研究」（共著）。

1. 先生の専門分野は何ですか？  
家計の経済、健康経済、行動経済
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？  
健康格差。経済格差。人の非合理的な行動
3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？  
現実をうまく描写できていると感じる結果を得たとき&それを表現できるとき
4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？  
世界をみるための便利な工具箱

5. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？  
大学院時代に格差の勉強をして。
  
6. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？  
需要と供給の観点で考えれば、クリアに見えることが多くある。
  
7. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。  
経済と政治は密接不可分。特に現在は。だから広い視点で情報収集。  
オールドメディア（新聞・テレビ）の言うことを疑って考えて調べる  
こと。
  
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
毎日、新聞ではなく、広い視点から（youtube や SNS で）経済社会  
問題を見るようにしましょう。
  
9. 新入生に一言お願いします。  
人生では、うまくいかないことがあります。どうしようもないほどの  
屈辱をうけることもあります。でも、いつも心にバランスを。そして  
少しの勇気と情熱を！



森本 裕（もりもと ゆう）

1988年生

京都大学経済学研究科博士課程 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

航空産業と航空政策

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

特に、航空ネットワークの形成を研究しています。近年は、ハブ・スポーク型ネットワークとあって、大規模な空港を中心としたネットワークの形成が進んでいます。中心となるべく、各国の主要空港（例：日本の成田 V.S. 韓国の仁川）が競争しているのですが、競争に勝ち残るにはどうすればいいかを考えています。

3. 研究を進めるなかで、先生がやりがいを感じるのはどんなときですか？

自分が関心を持っているテーマで研究をしているので、疑問に思っていることが解決したときに、スッキリするとともに達成感を感じます。

4. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

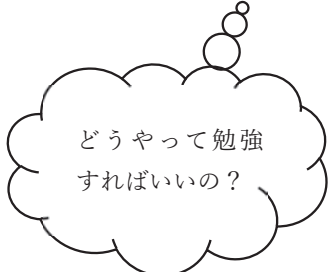
私にとっては、興味があることを分析するツールが経済学です。交通関係を主なテーマにして研究していますが、それ以外にも幅広く関心があることを分析するのは楽しいです。データを使って分析するにしても、理論的に分析するにしても、経済学の手法は応用範囲が広いので、多様なテーマの研究に応用できて非常に有用性が高いと思っています。

5. 先生が経済学に興味・関心を抱き始めたきっかけは何ですか？  
たまたま経済学部に入ったので、大学に進学する前から経済学に興味があったわけではありません。大学で経済学の勉強をしていくと、社会の問題を大きな視点から考察していくところに面白さを感じました。
6. 経済学は生活のなかでどのように役に立つと考えていますか？  
例えば、マクロ経済政策に詳しくれば、今後の金利の動向を予測するのに役に立つので住宅ローンを組むのに役立つかもしれません。他にも労働市場に詳しくなれば、就活や転職で適切な判断をすることができるようになるかもしれません。
7. 先生が考える日本経済や世界経済の課題は何ですか？  
グローバル化が進んで企業の経済活動が世界全体に広がる一方で、世界全体を統治する世界政府が存在しないことが様々な問題を引き起こしています。  
例えば、各国はグローバル企業を誘致したいので法人税を引き下げようとはしますが、結果として各国の税収が減ってしまうという問題があります。また、企業は制約がない場所で活動をしたがるので、いろいろな国が競って必要な規制すらも緩和しているということも問題です。
8. 経済学部生として最初に身につけるべき知識・技能は何であるとお考えですか？  
理論分析と経済分析に欠かせない、数学力です。
9. 新入生に一言お願いします。  
何か一つ、「自分にしかできないこと」「自分しか知らないこと」を作ってください。NO.1があれば、就活も上手くいくでしょうし、社会人になってからも重宝されるでしょう

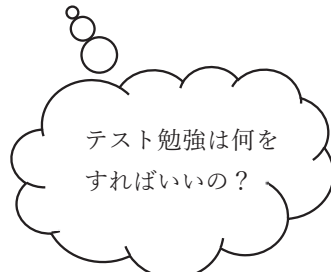




# 先輩から 学習アドバイス



どうやって勉強  
すればいいの？



テスト勉強は何を  
すればいいの？

## 先輩から学習アドバイス！

経済学部では必修科目として、「入門マイクロ経済学」「経済入門Ⅰ」「入門マクロ経済学」「経済入門Ⅱ」の4つを履修します。しかし、大学の授業を初めて受けるみなさんはどのように勉強すればいいのか、テスト対策はどのようにすればいいのかなど不安に思うことがたくさんあるかもしれません。そこで、経済学部の先輩が不安を解決したいと思います！（授業内容などは2021年の情報を参考にしており、変更の可能性がございます。）

### 入門マイクロ経済学

#### 【授業概要】

大教室で授業を受ける「講義クラス」1コマ、少人数でグループワーク等を行う「演習クラス」1コマの計2コマで行われます。この科目では、需要と供給や市場のはたらきなど、マイクロ経済学の基本的な事柄を学びます。

#### 【普段の勉強方法】

- ・ 経済学部に入り初めて受講する専門教育科目の一つでもあるため、できるだけ固定概念に捕らわれないように注意して勉強しました。また、演習クラスのグループワークでは、教科書の例題を解く上で、不明な点はすぐにメンバーに相談して理解するようにしていました。（2020年度オンラインで履修）
- ・ 授業中にとったノートを見返したり、教科書を読んだりして復習していました。また、課題が出されているときはきちんと提出していました。（2020年度オンラインで履修）
- ・ 授業中は、理解できた点・できなかった点がすぐにわかるようにノートをとっていました。また、市場のしくみなどは図やイラストを用いて書き、時間が経ってもすぐに思い出せる工夫をしていました。それが結果的にテストでも役立ちました。（2019年度対面で履修）

#### 【試験対策について】

- ・ 私が1回生のときは試験の代わりにレポートが出ていました。レポートは計算問題を解いたり、説明したりする内容だったので、わからないところは教科書を確認して取り組んでいました。（2020年度オンラインで履修）
- ・ テスト前は、講義中難しく感じた箇所を「演習クラス」で徹底的に質問しました。「他人に内容を説明できるか」が理解度の目安だと感じだったので、そこに到達できるまで問題を解きました。（2020年度オンラインで履修）
- ・ テスト前は、講義中難しく感じた箇所を「演習クラス」で徹底的に質問しました。「他人に内容を説明できるか」が理解度の目安だと感じたので、そこに到達できるまで問題を解きました。（2019年度対面で履修）

## 経済入門 I

### 【授業概要】

この授業は「入門ミクロ経済学」「入門マクロ経済学」などと同様に、大教室で講義を受ける「講義クラス」と、少人数でグループワーク等を行う「演習クラス」の2部構成で行われます。また、「講義クラス」の全15回が3人の先生方によるリレー形式で行われ、経済学の様々な分野を学びます。

(参考：2021年度は「産業経済」、「国際経済」、「公共経済」)

### 【普段の勉強方法】

- ・ 全15回の内、5回ずつに分かれ3つの分野に関して学ぶことが出来るこの科目では、それぞれの分野に合わせた話題を気に掛けるようにしていました。また、レポート課題の提出を求められることが多々ありましたが、不明な点はすぐに調べた上で、自分の意見をしっかりと持てるように努力していました。その際には、課題に対して多角的に考えられるよう常に意識し作成にあたっていました。レポート作成の重要な点についても学ぶことが出来たように感じます。(2020年度オンラインで履修)
- ・ さまざまな分野から経済学を学ぶことができるので、楽しんで知識を吸収しました。新しく聞く用語がたくさん出てくるので、一つ一つの説明を聞き逃さないようにし、その場で理解できるように努めました。また、テレビのニュースや新聞などの授業に関連した話題に目を通すことでより理解が深まったと感じます。(2019年度対面で履修)

### 【試験対策について】

- ・ 試験前には、回答を導き出す過程をしっかりと理解することに努めていました。(2020年度オンラインで履修)
- ・ この科目では半期で3分野を学ぶことになります。1つ1つの分野に丁寧に取り組むためにも、試験勉強を早期から始めることを強くおすすめします。My KONANのQ&A機能を活用したり、普段から丁寧にノートテイクをしたりすることでテスト対策が格段に楽になります。(2019年度対面で履修)
- ・ レポート提出とオンライン上でのテストがありました。レポートは期日を守り計画的に取り組む、テストは今までの課題の演習問題を復習していました。(2020年度オンラインで履修)

## 入門マクロ経済学

### 【授業概要】

マクロ経済学の基礎を学びます。「マクロ経済学」とは、一国の経済を俯瞰的かつ全体的に捉え、その仕組みを明らかにする経済学の基礎的な分野です。マクロ経済学の主な課題は、一国の経済活動の規模やその変化が、どのような要因によって、いかにして決定されるのかを分析して、私たちの生活や人生に大きな影響を与えうる景気循環や経済成長などが生じる原因と仕組みを明らかにすることです。本授業科目では、そのために必要となる基礎的な諸概念とそれらの間の相互関係について学びます。(2022年度シラバスより)

### 【普段の勉強方法】

- ・ 授業内容を確実に理解するために、図を用いて後から確認することも意識したノートテイクに努めました。また、私は三面等価を理解するのに少し時間がかかったのですが、「なぜそうなるのか」という問いを常に持ち続けること、そして、その疑問が解消されるまで粘り強く取り組むことによって学びを楽しめるようになりました。ミクロ経済学との大きな相違点である「一国の経済を俯瞰的かつ全体的にとらえる」ことは、はじめは難しく感じるかもしれませんが、この授業で学ぶことは経済学部生として学んでいくための土台になります。あきらめずに自ら徹底的に学ぶという姿勢が大切だと思います。(2019年度 対面で履修)
- ・ この授業を受講するまでは、GDPに関しては漠然と「聞いたことがある」という程度のものであったため、その定義などを正確に理解するには時間がかかりました。そのため、時には友人と教え合うことなどをしながら、焦らずに復習を行うことによって確実に理解するように努めていました。友人と共に勉強をする際に、自分が教える側となった場合には自分の理解不足を痛感することもあり、「他者にとって分かりやすい説明ができてこそ、本当に理解ができているといえる」ということを身に染みて感じました。(2020年度 オンラインで履修)

### 【試験対策について】

- ・ 定義をただ覚えるだけでなく、その定義の含意を自分で導けるようになることが肝要だと思いました。そのためにも、授業中の説明を反芻して、自分がより理解できるよう教科書に補足の書き込みを行っていました。教科書だけではなく、ときには他の書籍も参考にするなど自主的に学ぶことで理解をいっそう深めることができ、結果として試験でも役立ちました。(2019年度 対面で履修)
- ・ 試験は論述式だったので、基本的な用語について、教科書の記述に沿って説明できるようにノートにまとめたり、何度も書き出したりしていました。また、過去問を解いて理解できなかった部分やわからなかった部分については、教科書やノートを見直して新たに解答を書いていた。(2020年度 オンラインで履修)

## 経済入門Ⅱ

### 【授業概要】

この授業は「経済入門Ⅰ」と同様に、3人の先生方によるリレー形式の「講義クラス」、少人数の「演習クラス」の2部制で行われ、「経済入門Ⅰ」とはまた異なる3つの分野を学ぶことができます。


(参考：2021年度は「財政」「金融」「経済の歴史と思想」)

### 【普通の勉強方法】

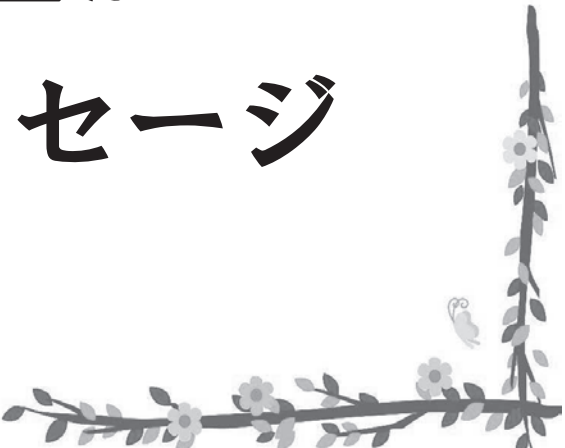

- ・ 経済入門Ⅰと同様に、3つの経済分野に関して学ぶことが出来ませんが、この科目においても互いに教え合いながら、回答を導きだしたり理解を深めたりすることを意識していました。また試験前には、ただ暗記するのではなく、回答を導き出すための公式やそれぞれの語彙について、どのような意味が含まれているのかということに注意しながら覚えるようにしていました。(2020年度オンラインで履修)
- ・ 財政や金融分野が苦手だったので苦労しましたが、講義をしっかりと聞いて自分なりに考えることで少しずつ理解できるようになりました。政治や社会ニュースに普段からよく触れておくことが授業での理解を深めることにつながると感じました。新聞社が発信するネットニュースを毎日5分程度読むだけでも格段に変わると思います。また、各分野の授業が5回ずつしかないため、成績評価の方法にかかわらずしっかりと出席することを勧めます。(2019年度対面で履修)

### 【試験対策について】

- ・ 覚えることが多かったため、まとめたノートを繰り返し読み頭に定着させていました。(2020年度オンラインで履修)
- ・ 授業で取ったノートをさらに整理したテスト対策ノートを作っていました。また、文章で説明する問題があったため、言葉をただ覚えるだけでなくその意味や内容、仕組みをきちんと説明できるように工夫して学習を行いました。なお、課題の復習や見直しもテスト対策にとっても役立ちました。課題は出し終わってもテストが終わるまでは手元に残したほうが良いと強く感じました。(2019年度対面で履修)



卒業生からの  
メッセージ



## 「新入生の皆さんへ」

2021 年度卒業生

林亮輔ゼミナール 岩村 綾花

新入生の皆様、甲南大学経済学部へのご入学おめでとうございます。  
卒業生として心からお祝い申し上げます。

私が皆さんと同じ新入生だったころ、何もわからない環境のなかで1人、不安でいっぱいだった記憶があります。そんな私が、大学4年間でひとまわりもふたまわりも大きくなれたと胸を張って言えるようになりました。この文章を読んで、今不安を抱えている皆さんが少しでも自信をもって大学生活のスタートをきることができればいいな、という思いで書かせていただきます。

私は高校まで何かを決断する時、「こっちのほうが楽かな…」と、挑戦することを避けてきました。

そんな私が、甲南大学経済学部で4年間、経済学会という組織に所属しました。きっかけは、「先輩がやさしかったから」でした。しかし、そこで出会った仲間は私の何倍も向上心があり、そんな仲間と共に挑戦することで、自分の考えが形になる喜びを感じました。

またゼミナールをはじめとした授業でも、勉強をすごく頑張る人、お洒落な人、美味しいお店を沢山知っている人など、個性的な仲間に出会い、初めてのことに挑戦する機会が増えました。挑戦するには、周りの仲間からの刺激がとても重要だと感じました。

皆さんにも、仲間との出会いを大切にしてほしいと思います。沢山人からの刺激は、挑戦に繋がり、きっと自分を成長させてくれます。

残念ながら、皆さんと直接お会いすることはできませんでしたが、私達はそれぞれ大学の、社会の、1年生です。1年後の4月にもうひとまわり成長できるよう、お互いに頑張りましょうっ！

新入生の皆さんへ

2021 年度卒業生

林亮輔ゼミナール 高橋 鉄平

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんとは入れ違いになってしまいますが、甲南大学経済学部の先輩として皆さんにメッセージを送りたいと思います。そこで、大学で学べることは何か、大学での過ごし方について紹介いたします。

大学は自ら学ぶ場です。ということは自分自身で学びたいことを見つけられないといけません。高校のように決められたことや教えられることのみだけでは不十分です。なので、基礎を教員の方から教わり、まだ誰も答えを出せていない問題に挑戦しないとけない場合もあるので「挑戦する場」でありました。挑戦をしていく中で、様々な考え方や意見がたくさんあります。その中で何が最適であるのかを導き出すために様々な分野から多くのことを学び、選ぶことにより客観的考えを学ぶことができます。また、学べることは勉強だけではなく、人との関わり方や大人との関わり方など社会に出て役に立つことをしっかりと学べることもありました。

大学での過ごし方は、部活やサークルなどの団体に所属し「チャレンジ」を積極的にすることをお勧めします。私はこの本書を発行している「経済学会」に所属していました。ここでの活動を通じて、ゼミで得た考え方を試すことができました。また、学生のみならず教職員の方との出会いもあり、多くのことにチャレンジすることができました。チャレンジすることにより、成功も失敗もありましたが、全てが良い学びになりました。皆さんも大学生の間に遊びや勉強、恋愛など様々なことにぜひチャレンジしてください。それが皆さんのスキルアップになると思います。入学後に学生生活に悩んだり、相談がしたいと思ったら、気軽に経済学会の先輩の元へ行き、アドバイスをもらってください！皆さんの楽しい大学生活が送れることを願っています！





# 経済学会について

# 経済学会へようこそ！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！甲南大学経済学部に入學した皆さんは同時に「甲南大学経済学会」の会員となりました。

## 経済学会とは？

甲南大学経済学会とは、専任教員・経済学部生・大学院学生で構成されています。経済学会は、経済学部教員・学生と相互にコミュニケーションをとりながら、皆さんがより良い大学生活を送れるように日々活動を行っています。

## 主な活動内容

### ・経済学部インナーゼミナール大会(12月)

ゼミ担当教員のもとで学生が研究活動を行う授業である『ゼミ』において行った研究成果を発表する大会です。経済学会が企画・運営する最大の行事です。

### ・講演会(5月、10月)

経済学会では、前期と後期に一回ずつ講演会を企画し、実施しています。講演会では、外部の方に公演を行って頂いています。



～講演会の様子～

### ・資格助成金

2021年度より、経済学会の新たな活動として、資格検定試験に必要な費用の一部を助成しております。助成対象試験ならびに、助成金額は甲南大学経済学会ホームページ「資格助成金一覧」をご覧ください。

詳しく知りたい方は、右記のQRコードから甲南大学経済学会ホームページをご覧ください。

経済学会 HP  
QRコード→



～学生評議員・スタッフにインタビュー～

経済学会に入ったきっかけは何ですか？



私が経済学会に入ったきっかけは、経済学会という組織の存在を知り、実際に経済コモンルームへ足を運んでみたことでした。大学生活について全くわからない私の疑問に対して、先輩が1つ1つ丁寧に回答してくださりました。「経済学会の先輩」は、なにもわからない私にとって、とても心強い存在でした。私もいつか学生にとって心強い存在だと思われるようなサポートをしてみたいと思い、経済学会に入ることを決めました。



経済学会に入ってよかったことはありますか？



経済学会に入ってよかったと感じることは沢山ありますが、特に社会に出た後に役立つ知識が活動を通して自然と身につく点でよかったと感じています。例えば、先生方や外部の方に対してメールをお送りしたり、学生自らアイデアを出したり、提案することがあります。これは、経済学会に所属したからこそできる経験であり、とても貴重な体験であったと感じます。



～5号館5階コモンルームにて活動しています！～

## 経済学会メンバー募集！

今年から Twitter を開設しました!!!  
活動風景などを随時投稿していきます。  
DM、質問箱より質問受付中です！  
<Twitter ID>@gakkai\_ku

Twitter

QRコード→





**甲南大学  
経済学会会則**

## 甲 南 大 学 経 済 学 会 会 則

昭和 35 年 2 月 24 日 制定承認  
昭和 41 年 12 月 14 日 改正承認  
昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会改正承認  
昭和 49 年 5 月 16 日 経済学会総会改正承認  
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認  
昭和 58 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認  
平成 2 年 5 月 30 日 経済学会総会改正承認  
平成 3 年 5 月 29 日 経済学会総会改正承認  
平成 4 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認  
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認  
平成 8 年 5 月 29 日 経済学会総会改正承認  
平成 9 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認  
平成 13 年 5 月 30 日 経済学会総会改正承認  
平成 15 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認  
平成 16 年 5 月 26 日 経済学会総会改正承認  
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認  
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認

第 1 条 本会は、甲南大学経済学会と称し、事務所を甲南大学経済学部内におく。

第 2 条 本会は、全員加盟を原則とする。甲南大学経済学部の専任教員・学生（EBA 総合コースの学生を除く）・大学院学生・卒業生のうち入会を希望する者、その他本会評議員会において入会を認めた者をもって組織する。会費については以下のとおり。なお、納入した会費は、理由のいかんを問わず返還しない。ただし、学生会員として会費を納めた者で入学を辞退した者についてはこの限りではない。

教 員	年 会 費	5,000 円
学 部 学 生	会 費（在学期間）	20,000 円
大学院学生	会 費（在学期間）	10,000 円

又、卒業生会員の権利および義務については、別に細則を定めるものとする。

第 3 条 本会は、経済学の研究ならびに普及をもって目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 研究会
2. 学術講演会
3. 甲南経済学論集および経済学学生論集の発行
4. 学会新聞の発行
5. 研究・教育資料の収集・管理
6. インナーゼミナール大会の開催
7. 専任教員研究書刊行助成
8. その他本会の目的を達成するために必要と認める事項

第 5 条 本会の最高議決機関として総会を置く。本会の予算と決算は総会の承認を得なければならぬ。総会規程は別に定める。

- 第 6 条 総会は、本会の事業を運営するために評議員を選出する。評議員会は、経済学部長を含む専任教員 8 名、学生 8 名以上 20 名以下により構成され、任期は 1 年とする。評議員会規程は別に定める。
- 第 7 条 評議員長は経済学部長が兼任する。評議員長は本会を代表し、総会および評議員会を招集する。
- 第 8 条 評議員会は互選により次の役員を選出する。
1. 総務委員（教員 1 名学生 1 名ないし 2 名）は、評議員間の連絡・調整にあたり、評議員会の事務を統括するとともに、本会の事業の記録を作成する。
  2. 会計委員（教員 1 名学生 1 名ないし 2 名）は、本会の事業経費を管理する。
  3. 管財委員（教員 1 名学生 2 名ないし 3 名）は、研究・教育資料の収集を行う。
  4. 編集委員（教員 2 名学生 2 名以上）は、甲南経済学論集、経済学学生論集、学会新聞等の定期刊行物の編集・発行にあたる。
  5. 企画委員（教員 2 名学生 2 名以上）は、研究会、学術講演会、インナーゼミナール大会、その他本会の目的を達成するための事業を企画する。
- なお、評議員会は必要に応じて会員の中から本会の活動に協力する実行委員を委嘱することができる。
- 第 9 条 評議員会は、本会の事業活動を円滑に行うための諮問・連絡機関としてゼミ委員会を招集することができる。
- 第 10 条 本会の事業とそれにもなう予算の執行を厳正・公平たらしめるべく、教員 1 名学生 1 名の監査委員を置く。監査委員は総会において選出され、任期は 1 年とする。
- 第 11 条 本会の経費は、会費・事業収入・寄付金および甲南大学からの助成金をもってこれにあてる。
- 第 12 条 本会則は、総会規程第 6 条に基づいて改正することができる。

## 総 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認  
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 総会は、経済学会会員全員によって構成され、その決議はすべてに優先する。
- 第 2 条 原則として毎年 5 月に定期総会がもたれなければならない。
- 第 3 条 評議員長は、次の場合 2 週間以内に臨時総会を招集しなければならない。
1. 評議員会が必要と認めたとき
  2. 経済学部教員 2/3 以上の要求があったとき
  3. 学生会員 50 名以上の要求があったとき
  4. 卒業生会員 50 名以上の要求があったとき
- 第 4 条 総会は、卒業生会員を除く全会員の 1/5 以上の出席により成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第 5 条 総会の決議は、出席会員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。
- 第 6 条 経済学会会則の改正は、出席会員の 2/3 以上の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

## 評 議 員 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認  
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認  
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認  
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認  
平成 22 年 5 月 19 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 評議員会は、経済学会会則に定められた事業の運営を行い、その事業を達成させるために評議員は評議員会に出席するよう努めなければならない。
- 第 2 条 評議員会は、次の事項について総会の承認を得なければならない。
1. 予算および決算
  2. 活動報告
  3. その他評議員会が必要と認めた事項

- 第3条 評議員長は、原則として毎月1回定期評議員会を招集しなければならない。
- 第4条 評議員長は、次の場合10日以内に臨時評議員会を招集しなければならない。
1. 評議員長が必要と認めたとき
  2. 評議員3名以上が必要と認めたとき
  3. 学生会員30名以上の要求があったとき
  4. 卒業生会員30名以上の要求があったとき
- 第5条 評議員会は評議員の過半数をもって成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第6条 評議員の決議は、出席評議員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

## 卒業生会員細則

（昭和52年5月18日 経済学会総会制定承認  
平成20年5月28日 経済学会総会改正承認）

- 第1条 甲南大学経済学部卒業生のうち、経済学会への入会を希望する者（以下「卒業生会員」とよぶ）は、氏名、卒業年度、現住所を経済学会評議員会に登録し、「卒業生会員証」の交付を受けるものとする。登録は卒業2ヵ月前からできるものとする。
- 第2条 経済学会への入会を引き続き希望する者は、毎年1月から3月末までの間に、登録の更新を行わなければならない。なお、卒業生会員は、現住所の変更をすみやかに評議員会に届け出なければならない。
- 第3条 卒業生会員は、登録またはその更新の際、会費年4,000円を納入しなければならない。ただし、2年以上の登録と会費納入を一括して行うことはできる。入会金納入の義務はない。
- 第4条 卒業生会員は、経済学会すべての事業に参加し、そのサービスを受けることができる。ただし、卒業生会員は、評議員に就任することはできず、また「総会規程」第4条にもとづいて総会での投票権をもたない。
- 第5条 本細則は、総会の決議によって改正することができる。